京城日報

本紙定價 每日一部金五錢 一ヶ月金一圓 三ヶ月前金二圓九十錢 六ヶ月同五圓五十錢 郵券代用一割增
廣告料金 五號十六字詰一行一圓三十錢 五號同特別二圓六十錢 二號八字詰同二圓六十錢 四號十字詰同二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番、長六千九番 振替京城三〇〇番

產兒制限の實例

サ夫人に敎へらるゝに及ばぬ

早大敎授 安部磯雄

▼サンガー夫人の來朝と同時に產兒制限の聲が益々高まつたやうに思ふ。併し夫人の意見を聞くまでもなく既に我國に於ては維新時代から產兒制限が實行されてゐた事は事實で、つい近頃まで京都の一村落で行はれ[illegible]一部人士の知る所であ[illegible]時代から法令を以て嚴[illegible]のには嚴罰を加へられて[illegible]らず此村に限つて容易に非人道的な風習があつたといふ事は不審に感ぜられるが、此處は交通が不便であり、非常に奧まつた所で、戶數は三六〇、男八六五、女八一四の一寒村であるからである。元來我國の一戶當り人口は平均六人強であるのに、此村では四人六分といふ少い數字を示し、其他不思議な現象があるので、警察官の偵察する處となり、始めて慘酷な產兒制限が實行されてゐる事を發見したのである。此村に於ける著るしい現象は第一に全村三百六十戶中三人以上の兒ある家は僅に四戶に過ぎず、第二は女男者を交互に生育して[illegible]中年兒の皆無[illegible]兒童の僅少な事[illegible]產兒制限を實行[illegible]或る老人の[illegible]丘地が狹少であるため生計困難を訴へ、經濟上多數の育兒は到底望まれぬと云ふ所からであつて、決して他に因が存在する分けではないやうである。然るに產兒制限の現れた結果を見るに、徵兵適齡者に於ては受驗者の八割或は九割の合格者を出し小學兒童の成績は頗る良好であると云ふ。即ち之れは多くの子供を分娩しても、制限を加へるから比較的母體が疲弊せぬため發育佳良であり、且身體強健のためであるに他ならぬと思ふ。如上の經過に徵して見ると制限の結果は頗る良好に思ふのであるが、非制限論者は兎角斯くの如き不自然なる手段を弄するなら當然從來の夫婦關係を斷つてしまつた方が良い等と云ふ者があるが、決して左樣なものではないと考へる。それに就ては過日來朝したサンガー夫人も特別の方法手段があつたやうにも思はれない。假に不自然なる方法手段を用ふとしたならば、却て慘酷なる結果を[illegible]驗である。即ち近代に至り幼兒童の死亡率は益々夥多なるものがあり、其多くの死亡原因は直接間接に生活困難からである。即ち生活困難のため榮養不良となり、心神は衰弱して思はぬ病疫に罹る等、それが多くの死因を招來するは却て非人道的な結果を生ずると云ふのである。併し現在に於てすら人口過剩の聲を聞き、今後益々世界の人口が繁殖する以上は當然已むを得ざるに至つて慘酷なる結果を見るに至るであらう。故に自然に任して放擲するよりも寧に安全なる方法手段に訴へるを以て最も機宜を得たる處置であるといふサンガー夫人の主旨は衞生學上決して自然にそむくから惡いと一天張りに否認すべきものでもないと考へる。

『控目な提議』

桂堂生

一夜府內に住する一老士を訪ねた。談話は現今の思想問題から延いて老子に及んだ。老士は云ふ老子は破壞思想だとか奇激の言であるとか云はれて[illegible]の方では之を極力排斥すれども此種の言を爲したのは。當時の人が普通のことを云つても。耳を傾けないから。あんな風に出た氣味もあるし又思想の根底から一變へして新に論を立てねば議論にならぬからワザと奇拔に立論したのかと思ふ云々成る程そんなことであらう。今の世の中も隨分之と似た所があつて餘程烈しいことを云はねば誰も耳を傾けぬだらうと考へながら。深更に辭して歸つた

歸り路で不圖少年の頃英語の稽古に讀んだ英國の文豪スウイフトの『控目な提議』を思ひ出して。歸つて本箱から探り出して見たら。昔附けた假名なども其儘殘つてゐて懷舊の種となつた

[illegible]スウイフトが愛蘭の貧民に[illegible]て書いたものらしい。スウイ[illegible]の文章はジエフリー氏の評論によると最も有力で最も猛烈な諷刺であつて人の苦痛に對して毫も同情を寄せてゐないと云つて居る。然し是も子と同樣で同情が鬱して終に火が付いたのであらうかと思ふ。而して此の『控目な提議』と云ふものは皮肉中の最も皮肉なもので。人をして戰慄せず啞然たらしむるものがある大要はザットからである『愛蘭の都會や田舍を旅行すると。多くの子供を連れた女乞食が澤山ゐる。是等の女は正當の職業を得ることが出來ぬので。小供を養ふ爲に據なく乞食をして居るのである。此小供等は生長すれば食物の缺乏から泥棒になるか。西印度へ行つて奴隷になるか誠に悲慘な運命を擔うてゐる。若し是等可憐な者達を救ふ方法を案出する者があつたら。銅像でも建てゝ之を表彰すべきである。私も恐々ながら一案を出して見るから。どうぞ異議を云はずに賛成されんことを望む……』サテ其案と云ふのはからであるとスウイフトは次の樣に說いてゐる

出生後滿一年になる健全なる幼兒の肉は滋養に富んでゐて煮ても燒いても美味い食物であると云ふ事だから、是等の幼兒を肥して食料に供するが良いと云つて愛蘭人の年々出產統計や其他色々な統計を擧げ。且料理法や價格迄も詳細に述べて居る。而して『此食物は大分高價のものだから富裕な地主の食卓に上すが適當であらう。地主は既に其幼兒の親達をも食つたのだから其小供を擔ふ位は何でもあるまい』と言うて居る。こゝが蓋し此文章一篇の眼目に違ひない

『小供の肉の美味しいことは年中季節を撰ばないが。三月前後は特に供給が豐富になる。有名な佛蘭西の醫師の說によると。魚肉は姙娠力を增す効力があつて四旬祭（基督の曠野で斷食した紀念に四十日間精進するのであるが西洋の精進は獸肉を憚んで其代りには魚肉を食するものと心得て居る）後九ヶ月目が天主教國では小供が多く生れると云ふ事である。愛蘭には天主教信者が少くも三分一（愛蘭は天主教國となつて居るから三分の一とは餘程內端に見た額である。或は故らに少く見積つた著者の皮肉かも知れぬ）あるから。三月になると市場が賑ふことになる。斯く幼兒の肉を食用に供することにすれば吾々英人の敵たる天主教徒を少くするといふ附隨的の利益も生ずる。又小兒の皮は手袋にもなるだらう、夏靴にもなるだらう』……スウイフトは其次に此提案の主なる利益六箇條を擧げて居る。第一は天主教徒の數を減ずる。第二は小作人は小供を賣つて財產が出來る。第三は社會の資本金が增殖する。第四は常に小兒を生む婦人は出產後一年で幼兒の世話が入らなくなる。第五は料理屋を繁昌せしむる。第六は小供を產むことが金儲になるから結婚の獎勵になる。といふのである。スウイフトは以上の利益を懇篤なる知識で遺憾なく說明して。最後に『自分が此說を主張するのは國家の爲め社會の爲めに一身の利害を顧みないのである。自分は末子が既に九歲で最早一ペンスの價値もなく細君も既に姙娠能力を失つてゐる』と結んで居る。スウイフトは終生獨身であつた。最後の一句は氏自身の獨得の諧謔である。サテ是程に皮肉を言はなければ世間の注意を惹かぬまで良心が麻痺しては困つたものである。

別天地

東京より 日提行人

今度の改造中止によつて、元田中橋兩相派は面上に得意の色があるに反し、高橋首相の側近には何物も寥寂してゐない凡てを水に流したものと見えて、全然何事も起らざりしかの如き顏をしてゐるところが高橋子の高橋子たる所以である。……など、世間には評してゐる者もある。

そして今度の改造運動は、所謂幹部の仕事、更に局限して言へば岡崎横田兩氏の遣つたことで、高橋子は寧ろ兩氏に操られたのだ。にも拘らず、岡崎氏などが改造中止聲明は全く寢耳に水だつたなどゝ、何處までも、何事にも、白ッぱくれて居るのは實に怪しからぬ……と眞面目に憤慨してゐる向きも無い世間には無いでも無いやうだ。

ところが、茲に一人の老人があり世間のこんな批評や憤慨やに對して[illegible]に舌を吐くこと三寸、而も改造の失敗、否事の成らざりしを早くも豫つて、高橋首相が中止聲明を爲す前夜あたりに、東京を去つて熱海に避の別邸に退籠り、世事を顧慮せずと云つた態度をして居る。それが即ち觀樹三浦梧樓子である。

これに關する去る消息通の解釋はこうだ——一體、高橋子をして今回の改造を企てしめた首の張本人イヤ發頭人は觀樹である高橋子には無論多少の野心はあらう、改造の意圖はあつたらう。併し岡崎や横田などが彼是云つたばかりでは、さう易々と改造して見る氣にはならぬ。矢張、觀樹と云ふ巨頭が後から煽てたからツイ遣つて見る氣にもなつたのさ。

何と云つても惡戯者は觀樹だ。觀樹し高橋子をして改造をやらせ、思ふ存分に手腕を振るはせようとする其裏面には、矢張、觀樹自身の觀樹らしい野望が潜んで居るものと見なければならぬ。昔から三[illegible]の會合だの、何だのと、能く肝煎つてゐた觀樹の心事は自ら明々白々、誰に覺を指すが如きものがある。

一方高橋子に改造をやらせると同時に他方田中大將を參謀總長に据えて、參謀本部の廢止並に陸軍の改造をやらせると云つた具合で、一言之を藪へば、山縣沒後の山縣たらんとするのが觀樹の野望だつたのだ。それが今度の改造問題でおじやんになつた——と云ふのである。この解釋の當否は容易に斷じ難い。併しなんだかそんな色ひがするやうな氣もする。

東西南北

▼力士の自覺 最近東京の力士連中は立合の時間を成るべく短くする事の申合せをした、此問題は長い間色々に論ぜられ、現に協會でも前場所で檢査役が立合時間を揃つた事もある程であるが何分立合の如何は直に勝敗に關するので英斷を施す譯にも行かなかつたのであるが、然るに今日力士側から自發的に發議して此申合せをなした事は角力道の爲に祝すべき事であるといふので甚だ評判がよい

▼慣例を重んずる英國議會 英國の國會には二人の婦人代議士がゐるが此の婦人代議士が議場で質問をすると答辯する政府委員は、イエス サー、ノー サー、と男子を呼ぶ敬稱で答へる、そこで是は婦人に對する禮を失するものであるから、イエス マダム、ノー マダム、と答へて貰ひ度いと申出でたが保守的な英國々會では昔からの慣例だからといふので相變らず、イエス サー、ノー サー、を用ゐてゐる

▼旺盛な獨逸の輸出力 シーメンス會社の調査によると獨逸が最近四ケ月間に日本へ輸出した鐵材の金額は二千四百萬圓以上の巨額に上つてゐるとの事であるが一般に獨逸の輸出力旺盛なのには驚かされてゐる。

赤い鳥 六月號 ▼童話、童謡、少年劇、兒童音樂の最高權威
▼やんちや猿（童話）……鈴木三重吉
▼水の里（童謡）……北原白秋
▼ヒドラ（科學童話）……內田字
▼牧場（童話）……清水良雄
▼鼠の淨土（童話）……宮原晃一郎
▼飛行家幸吉（童話）……水島爾保布
▼小さな雨（童謡）……北原白秋
▼縄飛び（童話）……鈴木三重吉
▼裏庭（自由畫）……山本鼎
▼ミルクメイド（劇）…久保田万太郎
▼めぐりあひ（童話）……加藤武雄
▼七つ坊主（作曲）……近衞秀麿
▼空氣の話（科學童話）……大關竹三郎
▼洗濯（童話）……伊東英子
▼十三の頼朝（歷史童話）……菊池寛
東京市外高田町目白 赤い鳥社 振替東京貳九四壹六 送料共卅錢

最新簿記講義錄 內容見本（無代進呈） 大日本簿記通信學校 三ヶ月で卒業 各大銀行會社商店の事務員養成と就職紹介を爲す

財團法人 工業教育會
東京工學校 ●豫科●電氣科●機械科●高等科● 自宅入學の絕好期!!
工學講習錄
校外生募集 校則及見本郵券六錢要す 東京神田三崎町
土木家養成講習錄 最新式通信敎授にて土木學の一般を授け土木技師速成五ヶ月修了の講習生を募集す 申込次第詳細規則書無代進呈 東京市京橋區南傳馬町 通信工手學校

中等學校入學準備 補習算術 定價八十錢 送料六錢
朝鮮語獨習 警察用語 定價一圓 送料六錢
文官試驗問題集 定價一圓五十錢 送料八錢
朝鮮奇談と傳說 定價九十錢 送料六錢
中學 高普 女商 商業 入學試驗問題答案集
京城本町二丁目 ウツボヤ書籍店

▲勸業債券の當籤調▼
假券の當籤したのを知らずに受取らない方が澤山あります 御所持の勸業債券の當否並に詳細が判明します 文字通り當籤の分は是非御一讀下さい 五十八回迄の當籤記事を月報に掲載してあります 月報は一箇月十錢六箇月五十錢 振替東京四九九〇 東京牛込 勸業債券通報社

素的に面白い 六月號出づ
世界少年
雪の大冒險 行方不明を傳へられた早大學生が十日間立山温泉に閉ぢ込められたスキーの大冒險と遭難者の一人なる波多野君が血で書いた最も非常な記事
▲山の怪 天幕
▲批把の葉 古谷
▲赤い頭手 白井
▲曾我兄弟 丸岸
▲間借する動物 多田
▲笛 ▲蘭丸の奮闘 ▲獨木舟の冒險 ▲世界征服者 ▲地下鐵道 ▲正義の惡戯 ▲露は散る ▲潮にさらはれた子 ▲X光線の作り方
東京府下 新光社

最新刊 大阪屋號
堀口大學 沙上の足跡
富田砕花 新エロイス
高田雄種 聖雄ガンヂー
田中香涯 かなりやの歌
高橋正 たけの治療
京城日報 朝鮮最新書式大全
京城 大阪屋號

朝鮮及滿洲
第百七十四號（五月號）
○米國の緊張振を視て
○異民族の結合と同一の目的
○民法の原動力より見たる國際關係
○初等敎育の振興が急務
○山東問題と日本
○滿洲の水田經營
○內地に於ける朝鮮米
○鐵道網の調査
○歐米の電氣事業
○歐洲を瞥見して
○歐洲の勞働問題
○北滿及シベリヤ現狀
○花と縁
○滿洲は如何の狀ぞ
○時事に對して
○生活上の滿洲と內地との優劣
○都市としての設備の要求
○滿洲に於ける有望の事業
○血液と皮膚
○李先達の蝦夷地漂流記
○京龍の讀壇白眼
○朝鮮人の女學生
○東京通信
○金魚の話
○初對面の印象と場面
○滿洲を見たまゝ
○滿洲と人物印象
○看護婦の話
○行路病舍に泣く女
○滿洲だより▲風間駄語
○近く春の夕べ
○滿洲の事業と人物
發行所 朝鮮京城府南山町一丁目 朝鮮及滿洲社 電話一二五〇番

伊東屋を信ぜよ
文房具の種類の多き事東京第一
事務の處理に就て一切の用品用具は立所に揃ふべし
帳簿の目錄、紙票移動式用具の目錄、萬年筆の目錄、木工具の目錄、學習用の目錄など其何れなりと所要の目錄を御請求あるべし
東京銀座 伊東屋 電話京橋長七七三 八六四 九四二 振替東京五一一

飛行少年
●內容愈々充實!!
▲北へ歸る鳥
▲海上の犧牲
▲渦卷の中
▲嵐の夜
日本飛行研究會 發行所東京市京橋區本八丁堀二ノ一 振替東京二六参貳〇 一部金貳拾四錢

新學期開始（一ヶ年半卒業）
學生募集 此際の入學者には特に入學金半減す
女子大學講義
日本女子大學、東京帝大、東京高等師範 敎授執筆
日本女子大學校長 麻生正藏 學長
帝大敎授文學博士 女子大學監 松本亦太郎
日本女子大學校と同一程度の學科を平易明快の文章にて講義す
入學手續 入學希望者は住所氏名を記し入學金と學費を添えて申込めば宜しい
留意 ▼第一印刷二百五十餘頁 ▼改良活字振假名付 ▼講義附錄 ▼一印刷鮮 ▼六頁書たる裝飾布
學費 ▼入學金一圓 ▼一ヶ月八十錢 ▼六ヶ月四圓五十錢 ▼一ヶ年八圓 ▼全學年二十二圓
東京市小石川區目白臺 日本女子大學校內 女子大學講義發行所 振替東京六一一〇番
內容見本（申込次第御送呈）

エドワード號
農商務省御推奬
內外四十餘種の發動機を圧倒し
理想に適すと好評を博し農工業者の用命殺到
小型石油發動機

▲比類無き特長
一、本機型式にて一馬力半より六馬力迄出力自由自在
一、振動皆無にて回轉數六百より千二百迄
一、二人運搬にて据付は容易始動は簡單
一、小型機にて毎日拾時間の連續使用耐久
▲原動力界の福音
特約店募集（型錄進呈）
米國エドワーヅモーター會社日本滿洲總代理店
旭光社
東京市芝區濱松町三丁目壹番地 電話芝八二一一番 芝二八七六番 振替東京五二九〇二番

月刊 五月號出來 定價一冊金五拾錢 半ヶ年分金參圓 壹ヶ年分金六圓七拾錢（送料共）
最新變動 教材集錄
▲敎育雜誌界の最高權威―活敎材の淵叢―新智識の源泉―今
▲や如何なる學校にも本誌を備へざる處なきに至れり

月刊 六月號出來 定價一冊金參拾錢 半ヶ年分金壹圓八拾錢 壹ヶ年分金參圓五拾錢（送料共）
小學五六年の友 復習と受驗
▲豫習復習受驗準備の大王雜誌、中等學校入學の指針愛子の出世を望む方は是非本誌を備へねばならぬ

月刊 六月號出來 定價一冊金四拾錢 半ヶ年分金貳圓四拾錢 壹ヶ年分金四圓五拾錢（送料共）
國民講談
▲古今東西の名高い人の話を讀んで爲になり又面白く書いてある外在號國民常識辭典を連載す。學校にも家庭にも青年會にも是非備へねばならぬ民衆讀本とは此雜誌
國民講談 敎材集錄 復習と受驗
各誌見本要望切手貳拾錢封入を要す
發行所 東京神田區表猿樂町二（振替東京五七九七 電話神田壹五八八） 南光社

露回答書を伊に手交

【ゼノア電報】露國首席全權チチエリン氏は伊太利首席全權シヤンツエル氏に露國の回答を手交せり伊太利全權は討議の基礎となるべきものなるを以て滿足なる旨宣言したり

勝手氣儘な露の回答

別報【ゼノア電報】露國代表チチエリン氏は伊太利外相シヤンツエル博士に露國側の回答を手交しチチエリン氏は露國の回答は莫斯科政府の訓令に基き作製したるものなりと力說した

【ゼノア電報】露國の回答は外債破棄に對する辯護にして私有財産の返附を拒絕し居れるが權利問題に就ては依然相互主義を主張し居れり

西伯利撤兵と英下院

【倫敦電報】チエンバーレン氏は下院に於ける質問に答へて曰く日本が西伯利撤兵を聲明通りになし能はざるは大連會議決裂に因ると

佛外國に御用船賣却を禁止

【東京電報】某所着電＝佛國政府は船舶管理院より特に許可ありたる場合を除く外御用船を他國に賣却する事を禁ずる一千九百十三年八月十三日の命令を承認する法案を代議院に提出せり

市俄古勞働者暴動

【市俄古電報】十日北米市俄古に於て勞働者の暴動起り二ケの建物は爆破せられ街上には小銃戰行はれ遂に巡査二名は殺害せられたり此の事件に關聯して百五十名の勞働委員は監獄に送られたり

支內閣總辭職

【東京電報】某筋着電に依れば十一日支那內閣は總辭職に決したり閣僚一同直に辭表を提出すべし

總理後任は王士珍

【北京電報】代理國務總理周自齊氏及び閣員一同は十一日午後總辭職に決し後任は王士珍氏に確定す

王氏新總理辭任說

【北京電報】八日北京發電報は王士珍氏は新總理たらん事を請はれたが老齡の故を以て之を辭し新知識を以て之に充つるの必要を說きたり或る說にては顏惠慶氏の呼聲高しと報じ居れり

新督軍就任を肯ぜず

【奉天電報】十二日、十日附を以て任命されたる奉天、黑龍督軍及省長は何れも十一日絕對に就任を拒絕し政府に辭表を提出せるを以て各職務は張作霖氏の留任を承認したり

梁氏亡命は八百長

【天津電報】梁士詒氏等の日本亡命は奉天軍の敗退に因るものにて去る五日總統は北京より天津に居れる梁氏の許に電話を以て早く逃れよと密告し梁氏等は舟にて大連に逃れたるが其の後大總統令を以て逮捕命令を發したりと

天津各國防備隊解散

【天津電報】滿州に集中されたる奉天軍は天險を利用し最後の決戰を爲すべしとの說盛んなり而して天津郊外に散在し居れる奉天軍引上げたるに依り各國共同防備隊は解散したるもまだ人心安定し居らずと

給料不拂に支司法部總辭職

【北京電報】司法部及代理院の職員全部は給料未拂半年に及ぶ十日總辭職せり此件は十一日の閣議の問題となつたが何等解決法は發見せられず

奉直戰と對支貿易

最も打擊を受けしは綿絲貿易
張、失脚は却て日本に好都合か

【東京電報】今次の奉直戰爭に依り天津奉天等の經濟界に依りて北京上海は勿論の事少からざる影響を及ぼせしが對支貿易上には戰爭が短時日に終結を告げたるを以て比較的大なる打擊を受くるに至らず目下其筋に於て之が調査中なるが今日の所最も打擊多きは紡績界にして交通運輸が一時杜絕したる折から輸出の盛んなる綿絲が目下の契約を擁し居る商人ある爲め少からざる打擊を受けたりと云ふ而して戰爭が終熄し秩序交通等復舊すれば回復を見るならん

多數の輸出

を見るならん張作霖氏の敗戰は我對支貿易上何等の損害はあらざりしも唯滿日日本商社の汽船が長江に就航したる際支那の排斥に依り排日の氣勢強く運賃不能に終れるの事實あるも右は經濟戰爭の影響にあらずして每年航の際は貸金の融通關係等より支那汽船は排日運動を起すを例とし今年も矢張右運動が行はれたるまでのことなり奉天を中心として吉林長春方面に需要さる甘藷類は下落し經濟界に甚大なる影響を受け居るを以て我が對支貿易上にも

多少の影響

は免れざるも大局より觀察すれば張作霖氏敗戰し巡閱使の官職を褫奪され全く勢力を失墜したる結果從來張氏が其の勢力を恃みて經濟上種々日本の投資を阻止し居れるものが今次の失脚に依りて幾分か排除せらるべしと觀察せらるゝを以て却て滿洲經濟界に於ける我が日本の立場は都合よくなるならんと當業者間に觀測せられつゝあり

駐日支那公使決定

【北京電報】駐日公使の後任は汪榮寶氏に確定した旨十二日外交部より發表せり

浦鹽在留邦人大會

窮狀を愬ふべく

【敦賀電報】政情不安財界不況の爲め浦鹽在留邦人は十四日在留民大會を開き窮狀の實情を內外に發表すべく近く各方面に委員を派遣するべしと

行政整理委員會

【東京電報】行政整理準備委員會は十二日午後二時より永田町首相官邸に其の第一回委員會を開き三土委員長以下各委員同部內委員出席高橋首相より行政整理の根本方針に就き訓示ありて後今後の調査方法に就き協議を爲して四時散會せり

滿鮮經濟方策

各關係者にて研究中

【東京支局特電】內閣拓殖局では過般滿鮮關係の特殊銀行會社の各代表者及び外務省大藏省兩當局の列席を求めて第一回の滿鮮經濟會議を開きたるが主なる議題は滿鮮に於て特に必要とする產業の種類及び低利事業資金の供給を潤澤ならしむる方策等にして出席者各員より種々の意見出でたるも決定的方策を得るには尙慎重に調査する必要あるを以て各關係者に於て調査研究を遂げ其の結果を拓殖局に申出づる事になり拓殖局は之れに基きて數項の具體案を作成する豫定なりと

漁業取締に軍艦を派す

【東京電報】海軍に於ては樺太沿海州露領沿海の漁業取締の爲め巡洋艦千早を派遣することとなり近く同艦は樺太方面に出發すべきが尙沿海州方面には新高及び驅逐艦、樺を派遣すべし

改造責任を問ふ

憲政代議士首相に對し

【東京電報】憲政會の今入俱樂部に屬する代議士は內閣改造問題に關し高橋首相の責任を問ふことに決し首相を訪問したるが面會不可能なりしより十二日質問書を送附したり

台灣酒專賣實施

末松內務局長談

【門司電報】臺灣總督府末松內務局長は十二日門司上陸東上したるが語りて曰く『臺灣にては今年七月一日から酒の專賣を實施すべく準備中なるが酒造所其の他の權利買收に要する費用は五百萬圓の豫算なると起り居るも五百萬圓の買收豫算なるを以て片付くならん』

亡命の風說を裏切りて果して眞の梁氏

山口縣知事より急報
特に優遇せざるやうとの訓令

【東京電報】國務總理梁士詒氏が乙丸にて門司に來りし旨山口縣知事より內務省に急報あり當局の取調べし所に依れば梁氏は逮捕命令の發せらるゝ前既に北京を逃れしものにて彼の身邊にありしものは偶然船中にて落ち合ひしと稱し居れり政府は神奈川、山口、福岡、長崎の各地方長官に對し

一、日本政府としては梁氏に對し何等の關係をとらざる事

二、神戶上陸の後は苟くも政治上の陰謀の策源地とするが如き事あらば國際慣例に從ひ直に退去せしむる事

三、特に保護待遇をなさず單に普通旅客として取扱ふ事

の訓令を發したり這は山東還附にて折角圓滿になりかゝりたる日支關係を亡命客庇護のため惡化せしむるを虞れてなりと

山梨陸相を訪ふ

改造の收まりはと問へは軍刀を突き出して『俺は之れだよ判らない』

【下關支局特電】九州各部隊視察の爲め西下せる山梨陸相は十二日午前九時三十分下關着山陽ホテルに入れり記者は刺を通して先づ內閣改造問題の收まりはと問へば陸相は腰間の軍刀を突き出し『俺は之れだよ……そんな事が判るものか、大體世間で政變々々と云ふけれども何にが政變か判らぬ主義政見に變化があつた譯でないのだよ』と手を振て他を顧らずといふではなし單に兄弟喧嘩に過ぎず然らば軍縮問題に就てと問へば『議會の說明を讀んで見て呉れへあの通りだよ』と鰍もほろゝの挨拶重ねて張作霖の敗北はと畳掛くれば『客兵は勝たずと昔から極まつて居るよ』と輕く受け流し更に滿鐵沿線の增兵と朝鮮師團の增設問題を持ち出せば『それは國際關係だよ、そんな馬鹿な事があるものか』と打消して呵々大笑し折柄運輸部より差廻されたるランチに搭乘十時二十分渡門小倉に向ひたり

土地基本調査

總督府殖產局の事業たる土地基本調査に關する事業は從來二班に分つて之を進めつゝありしも本年は更に二班を增置して大々的に調査する目論見にして新規二班の增員を完成するは多分來る八月頃ならんと

奉直問題と奉天票の暴落

奉直問題が漸く緊張して張使が十萬の大兵を入關させると際聯して張使自身も陣頭に進めるとなつて來ては自然戰爭として東三省の硬貨は急に振り當てられるものとして奉天票は暴落を來した夫れに對して支那側は種々の口實を設けて城內に於ける交易所の取引高並に金銀塊賣買の換算率を限定して

奉票の下落

を防止せんとした彼も夫れも總て其の間に長戰其の他軍需全線が總退却を開始した……無煙軍中に裏切りものが出た……と報道せられ或は張使の醜聲とか張作相の長の負傷等の報道が入るに及んで奉票は殆ど相場が立たず成行相場と云ふが如き狀態を惹起した其れが爲めに對滿貿易の前途は大に悲觀され僅に現物取引のみに限定され先物は絕對取引皆無となつて來たそれも亦一時で今では直隸軍の寬嚴大に効を奏したのか夫れとも張使に對する

民心の離反

かそれは容易に判斷を下す譯には行かないが城內方面では張使は到底吳使の敵ではない吳使の勝利を信じて疑はない樣な言說流語は盛に傳へられて居る一方では現物取引の將來は益々悲觀されつて奉票の暴落と中止の有樣となりて來た加ふるに張使は今尙戰線州にまり兵を集中して雪辱戰を試むべく盛に增兵を行ひ糧食其他の徵發に忙殺され從つて軍資金を今日迄に要せし所正に一千三百萬兩と稱して盛に

租稅の增徵

を行ふて其の總額は實に一般の購買力を減殺して貿易商況は愈々不振の域に入ると云ふ有樣である剩へ馬賊跳梁の慘狀米は盛に誹謗されてるので人心脆々く況々たるものあり家財道具は最寄最寄へ轉送された模樣である、と同時に之れは誹判丈けかは知れないが張作霖使は第二の時を思ふて他人の名義で五百萬圓丈けは現金で朝鮮銀行に預金したとさへ誹判されてるから益々奉票はドカ落と來る此の場合講は一寸樣に切れるが奉天取引所信託會社が所謂小刀細工をなして支那人の便宜を思ひ彼等の或る物を

保管預りを

してやらうと申出たのは極めて當を得たやり方だと思ふ今日でこそ其取引高は極く輕微がドウの斯うのと云はれて居るが萬一の場合同社の保管預かりが功を奏した場合には城內交易所の運命を思ふてならば奉天取引所信託株が今日迄城で九圓奉天で十圓內外を評せられてるのは餘りに先きの見えないやり方ではあるまいか支那人の心理狀態を知り四圍の事情を仔細に觀察したならば

人氣一方の

商賈とは云へ經濟界のバロメーターを以て許してる人達としては一考を要する處だらう彼の長春のそれが奉直問題で信用を得今回の事件で更に支那側から要求を出された點を考へたならばソンナに見捨てたものでもあるまいと思ふかどうか然り奉天票はドカ落であるに十日の如きは、支那側兩替家に就いて聞いて見てもあれ丈け銀行された市場に於てはさへ容易な事ではないと云はれてある支那人既に然りではないと云はれてゐる支那人の穴を知らざる邦人に於てをやだ戰爭は戰爭、經濟は經濟と斷然たる區別を立てる程の支那人でさへそれだ如何に人心が動搖し經濟界が混亂してるかを知るに足るであらう（奉天）

灌漑事業獎勵

補助二百九十萬圓

總督府殖產局にては農事獎勵の意味を以て從來灌漑事業及地目變換の事業に對し補助金を與へつゝありしが右は大正九年度に於て五十萬圓十年度に於て二百二十六萬圓更に十一年度にありては二百九十萬圓を支給する豫定なりと

農事改善新施設

地方農會增設＝採種畓補助金交附

近時鮮米に對する內地方面の需要漸く增加しつゝあるに鑑み總督府にては將來益々其の聲價を高むる爲め改良方法に就て種々の施設を講究中なるが差當り地方農會の增設と採種畓の改善を行ふ事に決し全鮮に於ける採種畓に對し國費中より反當り二圓の補助金を交附する外各地方費農會費等よりも可及的多額の補助金を支出し補助金を受けつゝある水田には一段に付必ず大豆粕一枚又は他に相當なる肥料を施さしむる事とせり又鮮米の缺點と信じられつゝある石砂、赤米等の除去及び籾の調整、乾燥方法等の改良につきては驅除、乾燥方法等の改良に就ては新に各道に指導技手一名乃至二名を置き之を嚴にし之が指導に當らしむべく目下設計中なれば近く制令として發表さるべし本年度に於ける各道の採種畓補助金額は左の如し

道	町步	圓
京畿道	四〇〇	一四、〇〇〇
忠北	二一〇	九、一八〇
忠南	六五二	三、二六〇
全北	一〇〇七	八、三六二
全南	八五四	五七、五四二
慶北	九〇七	一八、四〇六
慶南	八八三	七〇、六八〇
黃海	一二四	三、七二〇
平南	八四	一、八四一
平北	七六	三、七九五
江原	二一九	八、三六四
咸南	二七一	八、一二四
咸北	二三	一、一〇〇
計	五千七百八十三町步	二十三萬七千七百十四圓

美展審査は絕對公平

其間に一毫の情實なし
柴田學務局長談

朝鮮美術展覽會は本年が最初の試みであるので一般人は非常な期待と興味とを以て開會を待つて居られるやうであるが往々にして情實に依つて取捨選擇を行ふが如き

流言蜚語

があるやうに聞くのは遺憾に堪えない、審査は決して情實に依つて左右さるべきものでは無い事は云ふ迄も無い所である審査員黑田淸輝、岡田三郎助、河合玉堂、小室翠雲の諸大家も多忙の處を特に暇を割いて來城され朝鮮美術進步の爲め盡さるゝのであつて他人の言動に依つて左右さるゝ樣な事は斷じて無いのである、

審査に當

らるべきは勿論至誠公平に責任を以て當らるゝのである。出品者諸氏も審査の公平な點に就ては安心して貰きたいのである。尙又油繪等の大さに付いて種々問合を受けるが之れは展覽會規定に『出品は一點に付幅二間迄とし之を越ゆるときは其の出品は一點毎に限定さる、物を爲す』旨規定されて居る、是は外に何等大さに付いての制限は無い此の規定は總督府の告示を以て發布されたものであつて

此の規定

の遵守されぬ以上之れに依るのは當然である。出品者諸氏も本規定を充分に諒解せられて誤解なきやうにして頂きたいものである

人心日を追うて穩和

內鮮人關係は極めて良好
李咸鏡南道知事談

咸鏡南道知事李圭完氏は十四日午前十時五分南大門着列車にて歸任の筈なるが其の談に曰く咸鏡南道も一時は民心非常に險惡であつたが近頃は頗る穩かになつた三報前迄は百姓ですら總督政治の是非を論じ徒らに

空理空論のみ

に趨る傾向があつたが近頃では空理空論の非なるを諒り眞面目に働くやうになつた自分は咸鏡南道に赴任以來民心の險惡にして徒らに空論のみに耽る地方民を指導するには什麼しても官民一致の實を示さねばならぬと考へ自ら官邸內に農園を作り

一般農民に

對して其の模範を示してゐる近頃では地方民も農業に對して非常に興味を有し自分等の生活の安定を計るには什麼しても勞働をせねばならぬと自覺して來たやうである內地人の鮮人に對する態度は一時非常に惡く鮮人でありさへすれば官吏でも何んでもヨボ〳〵と言つたものであるが近頃は餘りヨボ〳〵と言ふ者もなくなつたやうである內地人が鮮人をヨボ〳〵と言へば鮮人も亦內地人に對して

倭徒と罵倒

し內鮮人の關係は極めて思はしくなかつたが今ではお互に理解し合ひ互に敬意を拂ふやうになつたのは內鮮融和上に喜ばしい傾向であるが要するに咸鏡南道の人心は昨年よりは今年、先月よりは今月と云ふやうに漸次穩かになつて來たのは爭ふべからざる事實である云々

資金需要尠し

滿洲特產物不況

【銀行支店調査】に依れば滿洲特產物の大豆は積取船輸送の爲め南滿向けの商品として幾分支那側の買氣を招致せり然し乍ら大口需要先たる油房筋は一般に製品安原料高にて採算不引合に陷り仕入れ見送りの姿なりしかば終に活況を見るに至らず取引所も殆ど手控への處分に止まり新規手合せ少き爲めに金融緩慢に趨向せり雜貨は內地財界の惡化、期米の暴落及び神戶商館への籌算材料輸出の爲め銷路の閉塞を見るに至らず從つて內地の需要に依り持續したるのみにて著しき減退の狀態を示せり豆油は獨り十四萬擔を持續し活況を呈せり大體上述の情勢に在りしかば斯界金融も新規資金需要少なく殊に綿絲は市場の不振に拘らず買控へたる爲め取引少く隨つて綿絲は品薄の爲め漸く〳〵貿易を示せり

▲內地もの

品名	四月一日現在	同卅日現在
粗布 龍	九四〇五	八四八五
細布 軍人	一二、二〇〇	一一、六〇〇
細綾 双鹿	七、六〇〇	七、四〇〇
太綾 格島	九、一五	九、〇〇
大尺布 三輪エイ	三、二〇	三、一五
綿糸 扇面 十六手	二四七、〇〇	二五〇、〇〇
同 福助 二十手	二六六、〇〇	二六七、〇〇

▲上海もの

品名	四月一日現在	同卅日現在
粗布 水月	八、七五	八、四〇
綿糸 水月 十六手	二三四、〇〇	二三五、〇〇

京城府町洞總代會

京城府町洞總代會は十二日午後三時より公會堂に於て開催百十名の町洞總代出席し近藤警察部長同衛生課主任警部府內各警察署長同衛生主任警部臨席府より吉松府尹初め各課長係長列席府尹より府政の概要十一年度新規事業の要領を述べ左の打合事項及希望事項に付き協議する所あり總代よりも希望事項を出し之が實行方法は宣傳ビラを調製し各戶に配付する事に一決し六時より食堂に於て晩餐會を開き七時散會せり

打合事項

一、水道節水及濫用防止の件

二、便所改良及屎尿汲付の件

希望事項

一、水道節水方の件

二、水道給水使用者注意事項の件

三、衛生組合規約事項實行方の件

四、種痘施行方の件

五、衛生組合設置方の件

六、屎尿設備及屎井處置に關する件

七、便所の設備に關する件

八、便所及屎井蓋に藥品撒布に關する件

九、地先道路の掃除並に撒水に關する件

十、下水掃除に關する件

十一、便所屎尿の收去に關する電話番號の件

十二、町洞總代辭職せんとする場合には可成後補者選定の上手續することに致度

十三、納稅に關する事項

京畿勸業課長會議

京畿道にては道に郡勸業課に分掌規程の改正の結果新に郡勸業課長の任命ありたるを以てこれに對し訓示、指示を與へ及打合せを爲すべく六月五日より八日まで四日間左の日程に依り郡勸業課長を召集し會議を開く由

第一日訓示、道事務視察　第二日指示　第三日打合　第四日打合、講演

辭令

今回左の通り辭令ありたり

總督府道慈惠醫院醫官　內田　稜
全羅北道全州慈惠醫院長を命ず

總督府道技師兼總督府道慈惠醫院醫官　古城　貞
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず（以上十一日）

總督府道慈惠醫院醫官　野川　弘
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職を命ず

總督府屬　野田益次郎
歐米各國に於ける內科學に關する調査を囑託す

任總督府郡守（七等）　同郡屬　李　惠相
忠淸南道論山郡在勤を命ず

任總督府郡守（八等）　近藤英三
忠淸南道舒川郡在勤を命ず　石泉武松　山本智道　檜山貞吉

任總督府京城高等商業學校敎授（六等）　象安原太郎　西原餘次郎　柴山　昇

總督府郡守　崔　益洙
忠淸南道洪城郡在勤を命ず

同　金　昌洙
同論山郡在勤を命ず

同　池　喜烈
同扶餘郡在勤を命ず

同　尹　弼求
同保寧郡在勤を命ず

同　黃　德張
同天安郡在勤を命ず

同　黃　錫翊
全羅南道谷城郡在勤を命ず

總督府中學校敎諭兼總督府京城醫學專門學校敎諭　藤原　敬一

任總督府高等普通學校敎諭　敍高等官六等　補京城高等普通學校敎諭

總督府女子高等普通學校敎諭　藤谷宗順

敍高等官六等　補京城女子高等普通學校敎諭

總督府看守長　角田竹治
任總督府典獄補　敍高等官七等　西大門監獄春川分監長を命ず（以上十二日附）

出張命令

左の通り出張命令ありたり

總督府土木部長　原　靜雄
釜山へ出張を命ず

總督府檢事兼總督府事務官　笠井健太郎
歐米各國へ出張を命ず

總督府道慈惠醫院醫官　上村直親
歐米各國へ出張を命ず

（以上十二日附）

太田中學校長　岡本幸太郎
東京、松山、山口、福岡及熊本市へ出張を命ず

大邱中學校長　和田英正
東京、宮城、山形、福島、新潟及富山に出張を命ず（以上十二日）

郵便局長異動

今回左の通り異動ありたり

濟州郵便局長　高橋庄造
鎭海郵便局長を命ず

大邱郵便局主事　佐野直喜
濟州郵便局長を命ず

鎭海郵便局長　築地方喜
鎭海郵便局臨時在勤を命ず

宮田中將入城

陸軍中將宮田爲之氏は十三日朝釜山上陸同夜入城せし筈

篠原課長洋行

總督府殖產局礦務課長篠原英太郎氏は約一ヶ年間歐米視察に赴くことに決定し來る七月橫濱出帆の汽船にて出發すべし

▲滿鐵社會課長赴任　內務省囑託牧野虎次氏は在職の儘今回滿鐵社會課長に就任し十三日東京發赴任の途に上り十五日午前九時五十五分南大門着總督府及久保京管局長其他關係方面を訪問の上十六日京城發大連に向ふ筈

人事消息

▲今井今助氏（代議士）十三日朝上陸十時北行（釜山電話）

▲影山義郎氏（內外評論社長）十三日朝上陸午後十一時北行（釜山電話）

▲辻本友之助氏（本社大邱支局長）十四日午前十時八分龍山發特急にて赴任

▲弓削鐵道部長　十三日午前十時發京釜沿線及馬山地方へ出張

▲有村丈次郎氏（大阪福德生命專務）十二日夜入城天眞樓へ

▲陸軍大學敎官一行十六名　十三日夜入城巴城館へ

▲島崎總理事　十三日朝退城

▲平塚定二郎氏（會計檢査院第二部長）一行六名十一日東京發京城に向へりと

▲二瓶陸軍省主計正　十四日夕東京より著館の豫定

▲根木常助氏（羅南法務部長）十三日夕文山方面より著城の豫定

本日十二頁

マガヂ曹達灰

見よ!!　世界的大革命　曹達工業界の最大權威

農商務省工業試驗所分析成績

炭酸曹達	九八・四二%
重炭酸曹達	〇・八五%
鹽化曹達	〇・五〇%
礬土	〇・〇三%
酸化第二鐵	〇・〇三%
水分	〇・〇四%

品質均等、生產豐富、價格低廉三大特色に於て夙に他品を凌駕す

輸入元　大陽曹達株式會社　全鮮一手販賣　藤澤友吉商店　京城支店　京城西小門町　電話本一〇九五　振替京城五五八九

職業

事實特許品簡單優美獨立近男女自宅出來年中無休道具一切貸與し月末買戾品永久買受　◎月收三十圓位　說明見本無料進呈◎特約店大募集　大阪市南區　豐國總本店

けものとり　懸賞付發賣

世界に名聲轟く　米國製捕獸器を御使用あれ　◎鼠、鼬の類より貂、熊等迄容易に捕れます。◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐へ使用法簡便なり　▲說明書定價表御申越次第無代送呈　米國オニダ會社東洋一手販賣店　橫濱市住吉町二丁目（公園前）　貿易商　吉川米次郎商店　トラップ部

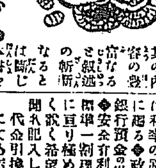
素人の方でもスグ出來る　拾錢賣藥特約店を全國市町村に募集す　金壹百圓　進呈　日本實業製藥株式會社　東京市本鄕區込町十三番地

五圓で藥店の開業が出來る　▲僅か五圓で家庭藥品貳拾種備へ附らる　▲仕入切賣不要一代附賣十勘定と爲す便法あり　日本實製藥株式會社

支店長至急採用　本社は全國に向つて各種の營業法大擴張の爲め支店長を採用す　一、支店長は普通敎育を有し年齡廿二歲以上の者に限る　二、支店は東京、大阪、名古屋、東北、北海道、北陸、山陰、山陽、四國、九州、朝鮮、臺灣、滿洲等其他重要の地に置く　三、希望者は履歷書に寫眞添へ照會次第詳細回答す　東京市本鄕區本鄕町十二番地　日本實製藥株式會社

貯金王一新

白熱的大歡迎申込殺到＝每月に忽十版　◎見たか？讀んだか？試したか??　◎實利經濟書の大王（禮狀續々來る）　總理大臣高橋是淸君序文

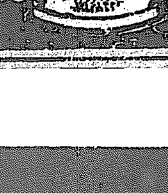


四六版洋裝線本　紙數百三十餘頁　定價八拾錢　見よ！富める者も、貧しき者も必ず益する所多し

東京市築地二ノ三九　貯金文庫　振替東京二〇〇四七

鐵道員養成教授　卒業生は直ちに採職せしむ　校則二錢送れ　東京芝公園

陸海軍御指定品　代表的國產煉乳



牛首印ミルク

發賣元　大阪道修町　小西商店洋酒部

京義道事情（四）　近江

（三）仁川 ▲これは本道の西海岸に突出せる小半島に在り京城より鐵路二十四哩約一時間で到達する月尾島小月尾島が無論に擁たはりて内港を形成し遙かに外洋を離して外港を成す内港は水淺く巨艦を入れることは出來ない加之潮水干滿の差甚だしくて大潮時には其差が三十二尺に及び東洋無比と稱ふべく從て船舶の積卸は遙く三海里の沖合に於て之を爲し多大の時間と勞力とを空費して居る、これは當港の一大缺點にして當局も夙に築港の必要を認め明治三十九年より築港工事に着手し爾來引續き工事を施し月尾島の丘角より南に方形の埋立地を造り之を以て貨物の陸揚場と爲し北には仁川停車場に至る線路を延長し其の海岸には貨物の陸揚場を築き倉庫を設け陸上には税關監視の外上屋を建て海岸には一噸半及十噸の手搖起重機を据付け又上屋地盤より埋立地を貫き仁川停車場に連絡する鐵道を敷設し以て貨物の積卸の便に供す ▲其他外港に面し大月尾島の南西角を占め事務所、消毒所及患者收容所等の施設をなし之に要する經費は約八十八萬圓にして明治四十四年を以て工を竣へたれども單に築港の一部に過ぎずして入港船舶の數に應ずること能はざるを以て更に明治四十四年六月築港工事を起し七ヶ年の繼續事業として五百六十六萬圓を投じ漸く大正七年十月に竣工した、これが現在の仁川港であるが當時の工事は潮汐の干滿の差を利用せる閘門式船渠を築造したるもので船渠面積三萬坪を有し渠内水深は最低二十七尺五寸である船渠内の岸壁は延長二百五十間にして四千五百噸級の汽船が同時に繫留してこれが荷役を爲すことが出來る又船渠内物揚場は延長三百九十八間にして專ら小艇を繫留し船舶の出入頻る殷賑を極めて居る ▲仁川の開港は明治十六年一月にして京城とは隣接十里の樞要の地位にあるが故に開港の當初十七年の輸出入貿易額は僅に百三萬圓なりしが二十七年には九百十四萬二千圓に達し卅七年には千九百五十三萬三千圓に進み最近一ヶ年間の總額は實に七千五百八十二萬二千圓餘に上り開港當時に比し七十五倍に達せり、加之平安、黄海、忠清各道及京城道の貨物を吞吐し内地各港及滿洲要港との定期航海ある、此地に於ける一般實業の盛況を以て貿易上釜山に亞ぐ盛況である、此地は元濟物浦と稱する一寒村であつたが開港以來漸次人口も増加し今は四萬人に達する立派な都市となつて郵便電信電話水道病院等は勿論道路の整備等も殆ど完備してゐる地方行政の官公署は皆此處に在り鐵道は仁川、初開より三線の二線ありて交通頗る便利である

激増した仁川の移出牛
特定運賃と檢疫所問題

【仁川】仁川港を經由して年々内地に移出さるゝ牛の數は年々増加して移出品中最も重要なるもの一つに數へらるゝに至つた、現今仁川に於て牛の取扱ひを爲しつゝある者は東洋畜産會社の外に松本實次郎氏の取扱へるものである本年三月迄の

移出頭數は四千三百六十二頭價格三十一萬一千四百四十圓に達し最近三ヶ年に於ては大正九年に一萬二千百三十二頭九十二萬八千九百四十三圓大正十年に一萬一千百六十八頭七十二萬七百三十一圓を算して之等は主として北鮮地方咸鏡南道なる慶興咸北の各道殊に沙里院平壤鎭南浦等より移出するもので成いは數日乃至十數日を費して到着するものもあるが其を總過ぎたる牛の搬入に際行する數日乃至十數日を要して到着のものもあるがこれ等は鐵道によつて輸送せられつゝあるは當然の事である之が爲め從來は兎も角現在に於ては移出牛擬輸の上からしても當業者に便宜を與へ

鐵道運賃の如き仁川到着の分に對しては特定運賃を實施する必要あるべしとの意見により商業會議所では調査の上鐵道當路に要望する筈となつて居る此の特定運賃の如きは現在釜山木浦群山等に實行せられつゝあるも仁川には未だ此の特典なく而も生牛集散移出の實際に就てみれば群山の如き又木浦の如き仁川の數に半數にも達せざる有樣なるを以て此の際より多く利用せらるゝ仁川には當然此の制度を用ふる可能性を有せりと觀察され居れり又一方に於ては仁川に移出牛檢疫所を設くべしとの説あり釜山檢疫所の如きは極めて多數なる爲め

檢疫臨番を待つ迄に既に到着後十七八日を無駄に過ごさざるべからざる不便が此上規定の檢疫十二日間の停留を必要とする爲め場から到着するまでの日數を要するに實狀にあり若し之を仁川に設置する時は保留期間外に餘計な日數上四日を要するのみにて多少便利なるべしと云ふも唯取扱上朝鮮に於ける檢疫制の生牛も内地陸上げに際しては縲縄に於て檢疫證明書の交附を受くるを要するの手續きなるを以て更に朝鮮の檢疫を經して下關着後に規定の檢疫を受くる現在の狀態を却て便利なりと爲す者もあり何れにしても研究を要するとして若し必要なりとせば直に仁川にも檢疫所設置の運動を開始すべしと目下研究中なり

傍若無人の

行動をなすを以て安東新義州側の當業者は益々其の無恥の行動を非難しつゝあり因に現取役の醜聞する處によれば廣傳間に於ける從來の顛末は何等價値なきものありとの議論は安東新義州兩地に流布せらるゝ風説を誠にして其の價格を履行せざるは會社の組織の困難に基くものにして決して同社が將來大株主より此の惡評を受け天然氷の商況と競爭する爲め四藏に至るもトラストの勢力と東亞の勝手を遂行せる安東新義州の一商には勝所は不明なるも去る十日に至り當地の株主なる東氷有限なれば其の三千圓の勝づさへ放棄されたしと表明したる決意を示して一名長一名副會長二名監事二名の選任をなし臨時會に午後五時過ぎ散會した

一杯喰された？
不埒な東亞天然氷
人夫賃其他約八萬圓の未支拂
氷は解けて元の水に成りさう

【安東縣】長崎市に本社を有すると稱する東亞天然氷株式會社取締役長谷川辰之助氏は昨年安東に來り主として鮮魚冷藏用の天然氷を鴨綠江に採取し之を長崎又は下關方面へ輸出する計畫を立て會社創立は着々進捗しつゝありと稱し鴨綠江中の島、卽ち平北義州郡北下端の下端河に於て數千坪の土地を借り入れ安東縣市場通り三丁目土木請負業村松組主人村松瀧三郎氏に工事を請負はしめ且つ本年一月頃より長谷川辰之助氏は東人夫頭其他を帶同し來り新義州に鈴木藤江を稱切とし工事の進捗と同時に出雲方面ヘ二千餘人を使役して專ら鴨綠江の天然氷採取をなし來りたるが長谷川氏の行動は

兎角不眞目に過ぎしきりに新義州安東縣の各料理店に豪遊を試み滿洲西觀に日を送り第一の目的たる氷藏庫の工事及び採氷を等閑にし尚而し居り且つ工事費の支拂ひ及び採氷費の支拂を怠りたる爲め氷藏庫の工事も完成するに至らず現に庫長は

採氷の時價今日に延びたるが採氷期も經過の時期を逸したる爲め氷塊に龜裂を生じ折角採取したるものも其の使用に堪ふるや否やを世人に疑はしめたるが最近の濕暖と降雨により氷の溶解は著しきものあり殊に安東縣新義州に於て工事請負金及び

材料代未拂のものゝ村松組の二萬八千圓、東亞木材工業に一萬五千圓、朝鮮人の有力者金某に四千圓の未拂ひあり再三再四督促又は滿見某に約四千圓、竹下某に約五千圓、大工江口某に三四千圓、新義州手紙を以て其の支拂方を督促するも更に埒明かざるより村松、花戸、鈴木其他の債權者は遂路に長崎に出掛け其の善後策を講じつゝあるも未だ埒明かず滯在殆ど二ヶ月に亙るもの ある由なるが此の内々金として回收したるものもある模樣なるも二三の債權者はその爲めに

破産の悲境に陷りたるものあり然るに一方屋根葺用のフエルト約三千圓に相當するものは某地より

南浦株主
依然强硬

兩日を潰された重役會議

【平壤】一部野心家の暗策に依る平壤每日新聞の改革の件は其後大に紛糾し某々重役等は鎭南浦大株主の諒解を得たりと傳へ居れるも事實は全く然らずして却つて鎭南浦側株主は今次の改革が單に經營的なるのみならず正しく鎭南浦株主側を全然無視したる不條理の行爲にして其手段の醜劣は論議ざるべからざるを以て斷然之を認めざると決定せり、それからぬか大國の再役は屢々鎭南浦側の諒解を求むべく同地に赴きたるも其の後の事態益々紛糾するの有樣なるを以て更に十二日大國宮川の兩重役に西崎、其他關係者の諒解を求めたるも西崎氏は平壤鎭南浦兩地の

晉電拂込行惱

【晉州】晉州電氣會社は十五萬圓増資を斷行し新株の募集も完了し五月五日第一回拂込の期日なりしも應募者間に種々紛議を生ぜし模樣にて拂込額に一萬餘圓にて一般の應募者も増資の必要は痛切に感じ現下の不況時代に拘らず好況を以て締切りたるも應募者中某會社の持株に關し紛議を醸し種々の風説流布されたる結果一般の株主も拂込を躊躇せるが如く現時督促狀を發する由なるが如く

沙里院豫算會

【沙里院】沙里院學校組合にては十一年度歳入出豫算會を開催せるが其の豫算總額四萬千九百十七圓にして其臨時部二萬千百九十七圓は主に學校增築費なりしと

氷の用をなさゞるに至るべしと

上水敷設協議

【大田】大田面にては十二日午後七時三十分より組合會議室に一般有志の參集を求め上水道敷設其他に關し協議會を開きたり

鴨江着筏夥し

【安東縣】鴨綠江上流の水量は依然として豐富なる爲め流筏順調に行はれ採木公司の料檢材、貸し金材等合せて十二日まで約二百五十臺到着したり

平壤農校改築

【平壤】平壤公立農業學校は工費約三萬圓の煉瓦造を以て敷地九十坪六教室の校舍の改築をなす事に先般平壤道廳に於て確定された

安東普校新築

【安東縣】屢々報ずる如く安東公立普通學校は年々就學兒童の增加に伴ひ校舍狹隘に失するより每年二三數室を增築し來りたるも最早敷地の餘裕なき迄に至りたるを以て姑息的增築を許さずとなし當局に於ては種々考慮中なりしが大正十一年度より三ヶ年繼續事業として總工費約十三萬五千圓を投じ煉瓦造二階建の理想的校舍を新築する事に内定し先づ大正十一年度に於て工費四萬圓大正十二年度に於て五萬五千圓大正十三年度に於て約五萬圓を投ずる方針の下に着々準備は進捗しつゝあるも未だ豫算の確定を見ざるが多分五月下旬又は六月上旬までには豫算も確定するに至るべし敷地は七番通り六丁目一帶の地にして現在校舍と道を隔てたる東方の一劃約六百坪なるが其の所有權は安東官有財産管理會の手にあり現在にては滿鐵所有の第二自治會の家屋あるも管理會、滿鐵地方事務所にては別に無償讓渡又は家屋立退きに異議なき由にて旁々都合よかるべし因に舊校舍は新築工事の進捗に伴ひ

城津修德會組織

【城津】城津に於ける佛教信徒中心となり佛教本來の思想を發揚し國民精神の統一を圖り宗教に關する時事問題を研究すると共に佛教徒の親睦を圖る目的を以て修德會なるものの組織され七日午前十時より本願寺布教所に於て盛大なる發會式を行ひ發起人より本會設立に至る迄の經過を報告し西島開教師より修德會の趣意に付き詳細なる説明をなし其れより會則の協議を行ひ役員として顧問一名會長一名副會長一名幹事二名評議員の選舉をなし此間趣に來賓の祝辭あり終りて十二時過ぎ閉會午後一時より座に於て各種の模擬店を開き餘興として芝居、浪花、手品等あり盛會に午後五時過ぎ散會した

ひ三ヶ年間に取壞し其の空地を運動場に使用する方針なるが此の工事の全部完成するに於ては來る大正十三年頃までは多少兒童の增加を見る事あるも教室に不足を感ずるが如き事なかるべしと堀毛校長は語れり

全市休業の
大運動會
雨に流れたが愈今日擧行

【鎭南浦】雨に流れ延期となつた全市民總出の大運動會は愈今十四日午前九時から商工學校運動場で催さるゝ筈であるが一時延期の爲め弛みでも流石に期日の切迫と共に勇氣を盛返し來り別して團體選手は各官廳銀行會社大商店など二十餘團體の爭霸戰であるから從爲せる各應援隊の活躍と共に漸く熱を帶びて來つた外個人的にも勇氣を復活したので當日は全市を擧げて休業一萬數千人の入場者を數ふる盛況を呈するであらうと豫期されて居る

新義州
市民大運動會

【新義州】新義州市民大運動會は十一日擧行された當日は朝來好晴だつたので非常な賑ひを見たが午後三時頃から降雨あり爲めに主なる競技十數回を殘して閉會したが殘餘の競技等は今秋の運動會迄持ち越すと

平南府尹郡守會議

【平壤】平安南道廳に於ては六月十四日より三日間各府尹及郡守の會議を開催すべしと

職員交迭と陳情

【平壤】平安南道職員の交迭は過去三ヶ年間に於て約四十回の多きに亙り兒童教育上道監の影響少からざるに付き先日立小學校組合會議員及管理者より當局に對し今後職員交迭の場合には一應管理者の內意を確められたき旨の陳情書を提出したる由(開城)

平壤府史府政編纂

【平壤】平壤府では在壤の識者諸在學氏に囑託し平壤府史並に府政の狀況を加へたる册子を編纂發行する事に決したと

滿期兵出發

【羅南】羅南守備隊滿期兵約七十名は十二日午後七時發の列車にて連山驛に向け出發しそれより大連經由內地に歸還の途に就きたるが安東驛には多數官民の見送り盛んなりし

交代兵着期

【安東縣】安東守備隊の交代として初年兵七十二名は來る十六日午前一時着の貨物列車にて來安する筈なりと(安東縣)

金井會頭

【安東縣】來る二十三日大連に於て開催する第一回滿洲商業會議所聯合會に安東商業會議所よりは金井會頭出席する事に內定し居れりと

小學生見學

【安東縣】平北沃川郡北鎭公立尋常高等小學校にては仁川鎭方面へ見學のため來る十五日頃出發する豫定なるが引率者河野校長御主任後藤氏にて生徒は四年生以上約三十名にて京城一泊の豫定である(沃川)

小學校生見學

【安東縣】安東縣小學校生徒約八十名は職員數名に引率せられ十日午後四時二十分着の列車にて來安十一日は午前新義州及び鎭部を參觀後は安東縣の各所の見學一泊の上十二日午前歸校の途に就きたり

瓢館の愛讀者優待

【大田】十三日より四日間仁川瓢館にて活動寫眞の白頭山紅葉館に對して仁川京城日報店內田新聞舖では愛讀者優待券を配布した

東明氏夫人

大田中學校長東明小兵二氏の夫人は病氣加療中の處其効なく十一日午後五時逝去したるを以て十二日午後五時盛大なる葬儀を營みたり(大田)

南川より

▲邑は平山郡南川面に於て大宗たるを以て本郡にては小規模の拔乎之が改良策をなしつゝあり本春の播種状況は二千四百二十四人成績府十時技師の談に依れば本部の品質は他の內地産に比し良好なりと▲郡農會組合は南川を基點とせる南川、谷山

地方集會

▲大田市場委員會 (大田)大田市場組合にては十四日午後四時より中央公論に於て春季總會を開催する筈なるが總會終了後官民の重なるものを招待して園遊會の催しある筈である

訂正 九日掲載寶山水利組合金東元は金聖元工事費四五十萬圓は十五萬圓の誤

▲希望歸入會 (安東縣)安東希望歸入會は適日の日曜日をトし安東守備隊、朝鮮江製紙會社、無限公司等を參觀する筈なりしも雨天の爲め中止したるが更に十四日改めて團體見學をなすべし

▲鴨鳴吟社例會 (安東縣)新義州鴨鳴吟社俳句例會は十二日午後八時より常井町巻林販賣舍溝部宜哉氏宅に於て開會せり

▲集會所披露宴 (安東縣)安東銀行集會所設立に付其の披露の爲め委員長後藤登丸氏の名により安東官民數十名を料亭すみれに招待して盛宴を張りたり

▲名人會演藝會 (安東縣)安東縣の素人演藝同好者は來る二十日午後六時より安東劇場に於て名人會と銘打ちて素人芝居、浪花節、義太夫、琵琶、安來節、鴨江節、落語、尺八等の大演藝會を催すことに決し目下其の準備に忙殺せられつゝあり

▲福井縣人會 (安東縣)安東縣及び新義州の福井縣人を以て組織する福井縣人會は十四日正午より鴨江山朝日閣に於て春期野遊會を催すべしと

地方人事

▲大津畯氏(採木公司參事) 內地木材市況視察の爲め十一日午後五時二十分發列車にて內地へ(安東縣)
▲赤松繁夫氏(群山府議副會頭) 上城中の處八日歸群(群山)
▲中柴萬吉氏(朝鮮郵船群山代理店長) 十一日群山發論山公州烏致院方面に出張十三日歸群(群山)
▲坂本宮次氏(東拓大田支店長) 論山江景の駐在所視察として十二日より向ふ三日間の豫定にて出張(大田)

今日 鎭南浦港 座

十五日 定州小學校々庭

讀者慰安巡回活動寫眞

謹告

右者今回一身上の都合に依り退職致し候に就ては後任として左記の者を派遣駐在致さしめ候に就き前任者同樣御引立被下度此段謹告候也但し販賣に關する一切の事務は從來通り佐々木氏に於て取扱ふべく候間右御了知有之度候

大邱支局長 佐々木禮孝

今回釜山出張所長辻本友之助大邱支局長として轉任に就き後任として上記の者を駐在致さしめ候間前任者同樣御援助被下度願上候

辻本友之助

記者 秋山照滿

京城日報社

日時

十三日 午前十時 釜山中學校
午后一時 第五尋常小學校
午后七時 草梁鐵道俱樂部

十四日 午前十時 第一尋常小學校
午后一時 第六尋常小學校
午后七時 西本願寺

京日お伽講演會

講師 寺見麗子孃　吉田楚峰氏（京日コドモ會幹事）

主催 京城日報釜山支局

寫眞機修繕專門工場
附屬品一切御用命に應じます地方より御送附の品は迅速に見積書を送呈す
京城本町三丁目八五番地
御手洗堂
振替京城六六三三 電話本局三八五番

こんどう病
驚く可き奇効丸藥にて如何なる癩病も全治す
仁川 吉木醬油醸造場

本校の光榮全國特許品博覽會にて
有功壹等金賞牌 領受
無資本 同じ様な小資本で何處からでも出來るスグ外國に輸出する事業ヤ大金をかける事業で家庭でも出來る又自宅で出來る秘法を數年に亙り研究の結果遂に御紹介致します男女子供ヘ誰でも出來ます大變な收入あり要は熱心なる努力のみ一新の事業を御希望の方は葉書にて申込次第案內書無代進呈
永久的新事業公開 金もうけ 工藝化學傳授 用途の廣き品の製法
東京市本郷區曙町 日本通信學校

結核專門 古賀病院 九州佐賀縣【illegible】

嫁入簞笥 桐巧品 堅牢なること破格 御買求めに好都合
京城本町三丁目 村瀨簞笥店

京日案內 五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢但名八壹回毎ニ貳拾錢増 料金前納ノ事

株券 金融 自九時至五時 月步安利御便宜に取扱申上候地方御照會に應ず 第一銀行裏 御成町一ノ七六 竹下

讓家 京城中央の場所瓦葺家屋 事務所向御希望の方は 貨町三丁目 電話一四二五番

賣地 西大門外 化門前 約四百九十八坪 四十間以上あり分割賣却す 御希望の方は電話本局一八四五番 秋

古本 誠實買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂書店 電話三三八四番 三七〇番

半額 自轉車半額で賣ります 舶來新式實用自轉車及中古品 京城南大門外(電話三三五四番) トチ商會

ほね つぎ くじき うちみ 治療 明治町一丁目フランス教會通 荒川一仁堂 電話取本局一七五番

中古 ミシン一臺使つたもの にて新品同樣の品手頃 なら五拾圓位から足踏は六拾圓位の格安品取揃へあり 京城鍾路二丁目ミシン店(電話本局三三八)

賣家 士地付高地 二階建家屋十二坪 二十坪 付南山町二丁目六十一坪 本町二丁目二十五坪餘

賣却 子木其他家具類一切希望 者は日曜日に來談を乞ふ 東大門外 七月 安息教會

賣家 二千四百圓 本町三丁目六 山口 良一 ストーブ、ガ 一二十

採用 內地人診療所 看護婦見習 京ノ地ヘ照會ノ事 本町二丁目 各種アル

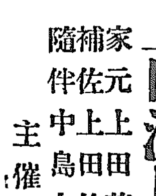
募集 保險會社 商業學校卒業以上ノ者 二十歳以上三十歳迄 日本生命京城支店 長谷川町 以下【illegible】

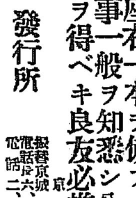
電話 貸 京城北米倉町八四 電話本局三五五一番

紺地絣 こんぢがすり
一反の只三圓均一
東京市日本橋區本石町一丁目 星野呉服店にては今回染色保險付物丈本藍染新柄風新進奇拔なる等木綿久留米絣に負けぬ紺地絣の逸品を一反只の三圓均一にて賣出す由又染絣は紺色でも白色でも三反組合せ五圓五十錢均一にて提供する由蓋し近來になき掘出し物也反數に限りあり賣切れぬ內男女の別年齡を記し今直ハガキで申込まれたし

◎鼻が高くなる
▲隆鼻器無料贈呈
鼻は人生の花で最も大切な物で幸と不幸の分れ道は鼻に鼻の格好一つである男女の内で▲獅子鼻▲だんご鼻▲天井鼻▲わし鼻▲其他鼻の格好の惡き人は本器を用ひ從來の注射や隆鼻術でなく自宅で人知らぬ間に鼻の高くなる新案特許の隆鼻器を希望者に無料で贈與すハガキで申込めば見本無料で進呈す 東京市牛込區藥王寺町 東京隆鼻器研究所

わきが
◎根治療法無代進呈
陸軍一等軍醫正七位勳六等 ドクトル醫學博士 尾形氏の大發明は不思議にヨク利くワキガ藥發見す……
お困りの人迷わず東京府下淀橋町三小學校正門前 東京博愛藥院にハガキで申込め秘密に送る





幼兒を
肉附る
此滋養
老人を
若返す
此藥味

カルシユームを含む粉末純乳 湯にとけば望みのお乳となる
ラクトーゲン

總發賣元 乾卯商店藥品部 株式會社
大阪市道修町二丁目・東京市本石町三丁目

場所 京城長谷川町公會堂
日時 五月十四日午後六時開會（晴雨不論）
上田流尺八 記念五週年 演奏會（會費金壹圓）
家元 上田芳憧 來城
補佐 上田竹童
隨伴 中島大檢校 出演
主催 上田流尺八京城幹部會

京城日報社 編纂
朝鮮 最新 書式大全
再版 ▲愈々出版出來▼
定價 金九拾錢 クロース 菊判 約五百頁
第一版五千部ハ數月ナラズシテ忽チ賣切レ尚注文ハ陸續トシテ止マズ依テ茲ニ大正十一年一月現行ノモノトシテ第二版トス第一部民事▲第二部商事▲第三部刑事▲第四部警察▲第五部行政▲第六部產業▲第七部特許意匠商標及實用新案▲第八部稅金▲第九部交通遞信▲第十部雜ノ十部ニ分類シ
各官廳ニ差出スヘキ屆書、申請書、殊ニ裁判所ヘ提出スヘキ訴狀願書、不動產及商業ニ關スル登記契約、通知、催告、答書ヲ始メ
市場、水產、農林、銀行、鑛業、度量衡、特許意匠商標實用新案 其他
內地共通ノ書式ヲモ掲載シ一々關係法規ヲ摘記シタル詳細ナル樣式ハ官吏ノ法律家實業家教育家其ノ他各階級ヲ通ジ何人モ座右ニ一本ヲ備フルニ於テハ他ノ何物モ要セズシテ世事一般ヲ知悉シ公私ノ事務ニ付機敏ニ處理スルコトヲ得ベキ良友必攜書ナリ
發行所 京城太平通 京日代理部 振替京城三〇〇九番 電話二八、七四〇〇番
販賣所 京城本町二丁目 大阪屋號 巖松堂

子供に歌はせるより 子供に聽かせる童謠

藝術的教化としての價値

本居長世氏談

童謠といふものは自然に分れて二つとなる其第一義のものは子供の生活それ自身のもので此種のものは大人が作ることは不可能で作歌も作曲も共に子供にやらすべき者であるが、それがピッタリと子供の生活其者に合つて來て子供の現在生活がこれによつて慰められ滿足せしめられる。けれどもこればかりでは其才能を發はずといふ方面に

不充分 であるから進んで其第二義に屬する藝術化せられた童謠の必要が生じて來る。さうして童謠と民謠とは別つべからざる者で何れでも其國の國民性より離れて考へることは出來ぬ童謠にも民謠にも國民性といふものが微かに入りこんで居て其國々の特有性を發揮し、從つて其國民性を滿足する者である。隨つて童謠民謠は國民の慰安であり滿足であると共に藝術的教化である。詩人が自己の幼時を追想した作品は子供の現在生活にピッタリと合ふことは其第一義のものに及ばないか知れないが藝術的教化としての

價値は 第二義のものにして始めて求め得らるべき者で、同時に從來の音樂よりは共鳴點が多いといふ特長をも持つて居る。子供と同程度のものでは子供の藝術的向上は出來ないが第二義のものになると子供の時は其生活の共鳴點に滿足し趣味の向上と共に永く之を味はふといふ形になる。

子供に 唄はす者としては六ケしい者である子供に唄はしめるといふよりは聽かしめる者で同時に大人の感情の對象ともなるやうにと考へて居るそれで其處が苦心の存する處で進んで新しい日本の音樂といふべき日本國民特有の國樂創起の準備又は趣るべき道程ともなる色々の方面に交渉をもつた大切な仕事であるがそれが多少でも現在の日本國民に歡迎されるのは其心から嬉しく感じて居る事である民謠にしても從來からあるけれど何分

記譜法 が發達せぬため曲として親しく知り得るのが少いのは遺憾である。併し今日昔の儘の童謠民謠を復活さすことは無意味である。徳川時代は最も發達した時代と見られて居るけれど之を日本の國民性の上から見ると病的時代に屬して居て『吉原』だとか『粹』だとかいふ趣味は失はれて居る。而して奈良時代などの雄大な方面に屬し得る國民性と交渉が少いそれで昔のまゝ今日に移し植るのはよくないのみならず損な事であると想ふ。寧ろ新に創作して現代國民が共感情上滿足して向上する程度のものを與へなければならぬそれで一面徳川時代クサイとか西洋クサイとか思はれるか知れぬが

音樂上 の國民性の變化も豫測が出來るのであるから一時流行的に迎へられて忽ち亡びて終ふ者よりも次第に國民が共鳴するに至る程度をねらつて居るやがてさうなるであらうといふ豫測の下に努力を續け新日本國民音樂の創興に微力を致して居るのである

警察協會の演武大會

前景氣盛んな 全鮮圍碁大會

いよ〳〵今十四日開催

參加申込みの戰士二百を超ゆ 當日は飛入勝手

◇我社主催『全鮮圍碁大會』が如何に一般同好者の人氣に投じたかは既報の如く市內は固より遠く木浦、大田、開城、鎭南浦等よりの申込者續々殺到しつゝありしに見るも明かである ◇先づ市內に於ては總督府、軍隊、朝鮮、殖銀、東拓、三井、鮮銀、殖鐵、木、を始め各官公衙學校、銀行、會社、商店等の同好者は日頃練え上げた技倆を示し當日第一の榮冠を贏ち得べく畫策に怠りなく、また地方に於ける同好者は密かに斥候を遣はして京城側の消息を探る等なく〳〵に到るを待構へてゐた ◇その大會の日——愈々俗塵を避けて堂々輸贏を爭ふべき時はいよ〳〵到來した。會場に當てられた市內永樂町二丁目加藤鮮銀副總裁邸前『共濟金融會樓上』に於ける設備は既に遺憾なく整うてゐる戰士諸を挨して會場に繰込むべきは本日『十四日』午前十時からである。 ◇二百をも超ゆる會員が大廣間に陣取つて互に勝を爭ふさまは蓋し空前の壯觀であらう。締切期日までに申込漏れになつた人と雖も當日飛入を歡迎することにしてあるから遠慮なく押しかけて貰ひたい。詳細の規定は會場に掲示してある。 ◇主催者は斯くして今回の催しの盛大を期し將に危く睡眠狀態に陷らんとしつゝあつた半島圍碁界の爲一新紀元を畫し得ようことを喜びとする

虐げられた妻

珍文離婚訴訟

利川郡夫鉢面の洪癸錦(二〇)は十六歳の時より同棲して其所夫たる同面新芝里李洞水(二三)を對手取り離婚の訴訟を提起した本月二十五日公判開廷の豫定だが其訴狀に曰く 大正七年三月十七日結婚したるが被告は常に原告に對して虐待を爲し時々惡罵を張り口にて肉を嚙み理由なく毆打し頻りに家庭に風波を起し到底同居の餘地なし且つ訴外姑は被告に對して癸錦を我子に娶りたるは萬遺憾に堪へず實に後悔莫大なり(後略)

本社主催

全鮮圍碁大會 はいよいよ本日(十四日)

會場は……市內永樂町二丁目……共濟金融會樓上

午前正十時より開催……飛入り歡迎

會費三圓

新法學博士 吾孫子夫人

豐かな趣味の人

法學博士の學位を授與された京城法學專門學校長吾孫子勝氏の家庭を訪ねる夫人徳子さんの外家庭には既に還曆を過ぎた博士の母堂と今年京中二年の雅さんと目下出校在學中の愛子さんといふ二人のお子樣がいられる徳子夫人は豐かな趣味の人で又かねて夫君を學界に雄歩させ今日の榮冠をかち得らるゝまでには背後の人として拂はれた努力はいふまでもないことである夫人は今日の喜びをつゝみきれず滿面に微笑をたゝへて『先月二十日頃一寸帝大教授會の方から內報はうけてゐましたが今日の喜びを得ましたのは全く皆樣の御同情によるの外ありません論文の內容と申しても全く專門的のもので私共には一向に知りもしませず、又學位を頂いたからとて差向き其の人に大差もない譯ですが、學校長の椅子をけがしてゐます關係上大勢の生徒の喜んでくれます心持ちや子供の出世をのみ樂しみに餘生を送つてゐます老母が『長話のお話しでこの喜びもみられた』など〳〵喜びます狀を見ますと後ればせながら喜びも又今更の樣に感ぜられます』

孤兒よ 情に育まる

多くもない收入から 生活費を割いて

保護兒童娛樂會に注がれた 隱れた人情美物語(中)

◇秘院驛を下ると深川仁川府尹や宮坂內務課長外府職員や佛教團體の慈誠會員、愛婦仁川委員部の幹部夫人達が笑を湛へ永く逢はなかつた自分の子供でも待つ樣に迎へられ構外に出ると佛教西教會の保護兒童五十余名が手に〳〵日本國旗を打振りつゝ出迎ふるあり又慈誠會から一人〳〵に袋入の菓子を寄贈されたので兒童等は大喜び ◇夫れから列を整へ西公園に上り本町通を經て築港に出ました。そして稅關ランチに便乘し例の閘門に入り船が止つたかと思ふと其內段々水が減つて岸壁の上に立つて居る人が幾分小さく見ゆる樣になると外部の閘門はサツと開かれ船は海に出ました此の間兒童からは奇問が澤山出た。保護者の不充分な說明、夫れを補正する人眼やかなこと。今回の計畫中では船の乘り下りが一番心配でしたが仁川警察署から特に五人の警官を出して援助して下されたので聊かも故障が出來ませんでした。之等の兒童の頭には警官は怖いものとのみ思つて居たのに此の警察官は非常にやさしく〳〵て船の乘り下りに一々兒童を抱き大人の手を執つて荷も過の無い樣にと心配して下されたので世話を受けたものは勿論附近に見て居た某小學校の修學旅行團其他多數の者迄が云ひ知れぬ感に打たれた樣でした、月尾島では吉野櫻は最早殆んど散り失せて居ましたが八重櫻は丁度滿開で未だ春の眺に不足はありません殊に曾て海を見た事の無い大部分の兒童には海を見下すことの出來るのが一入嬉しいことでした、會場に著くと早速辨當を渡しましたから松の下に一面敷詰めてあつた毛氈に坐り込んで食事を始め夫れが終ると各自に或は海に行て貝を拾ひ或は岡で飛行機を飛ばし喜ぶ者もあり鬼ごつこをなすあり又は一團となつて唱歌を謠ひながら遊戯をする者あり或老人も子供の樣になつて一緒に遊んで居た樣は余處の見る目も愉快に堪へませんでした ◇月尾島では四時間餘り遊ぶ時間がありますから此の間に簡單な運動會をやる積りで賞品などの準備もして居りましたが已がじゝ遊び戲れる樣を見ると却つて型の如き運動競技などに誘ふのが如何かと思はれましたので之は差控へた樣な次第でした

孝行息子、父を絞殺

病苦の父から一思ひに 殺して呉れと頼まれて

宇都宮市小幡町一丁目長谷川嘉助方山本發房(七〇)の伜同市四條町車夫山本新三郎(四〇)は十一日午後六時頃長谷川方に到り父發房の咽喉部を扼し扼死せしめ直に同家より交番に自首し出でた發房は目下病氣中であつたが新三郎は大の親孝行者で仕事の合間には長谷川方に赴きて看病をして居つたが當日父が病苦に得堪へず苦しい〳〵とうめき一層殺して呉と言ふたのを酒氣を帶びて居た同人は諾し殺してやると遂に此兇行に及んだものであると(宇都宮電報)

支那避難者

昨今支那動亂の爲め在支外人中朝鮮に避難し來るもの多しと傳へられて居るが新義州警察署の調査に依ると四月一日より七日間の入鮮外人數は八十六名で本月一日より七日迄の入鮮數は僅に三十六名で却て昨今は動亂前より入鮮者が少い(新義州)

朝鮮美展を前にして

新綠の蔭に戯れる 可愛い二少女を題材に

出品準備に忙しい閨秀畫家 西本かね子夫人

淑明女學校に圖畫の教鞭を執つてゐる西本かね子さんは鮮銀西本氏の夫人で大正九年のお茶の水技藝科の出身である在學當時は荒木十畝氏に師事し元來は花鳥派であるが夫人は平素純を愛ふ心子供がすきで其のあどけない遊びぶりを描いて見たいとは大分久しい間の希望であつたので今回朝展の出品物も尺五の絹に其の人物を以てされる相で、一日米倉町鮮銀舍宅の邸宅を訪ふとかね子夫人は藝術家には珍しく春にも等しい此の美展の開かるゝ歡びと作品の上の苦心とを顧見ながら次の樣に語られた『美展の開催は本當に私共にとつては嬉しいことですが自分の繪を思ひますと今回出品仕樣などいふ事すら過ぎた事でお恥かしいのです畫題の選擇は平素觀察してゐました事で差し迫つた事でもありませんが

とも思つて見ましたが表情の乏しいのと目玉の點で取りやめ全く日本風物により可愛い女の兒二人が時も忘らるゝ新綠の下での他愛ない遊びぶりをとりましたが今ではたゞ其の氣分の合致に苦心してゐます』(寫眞は西本夫人)

減つ切り減つた 帝大の婦人聽講生

六十五名が十五名に

帝國大學文學部が婦人聽講生を募つた時には知識慾の旺な多くの婦人が一時同部に殺到するの有樣であつたが近頃はメッキリ減つて來た。そして全部で六十五名なのが十五名となつてゐるが、それ等の婦人も多くは缺席勝ちである。その爲めか本年度は三十二名の志願者に減つて了つたが、さて、その幾部分が來年まで續くか如何か氣遣はれてゐる、文學部の某教授は曰く

最初婦人の爲め文學部を開放した時はその熱心振りはとても男學生の及ぶ所でなかつた我々もその熱心に同情したそれに女子大學女高師の出身者であるからその頭腦も相當に進んでゐるものと想つてゐたのが間違ひて驚くほど彼等の頭腦は貧弱で迚も我々の講義は完全に了解して貰へない風である此は一つは無試驗で入れた結果で自分の力を計らない一時の虛榮心から來たものを集めた結果で今更ら仕方ない事だけれども兎も角もその熱心は買つてやらねばならぬがそれには先づ入學の手續に改正を加へねばなるまいと思ふ(東京)

女良の投身

釜山遊廓綠町から遠からぬ富民洞の海岸福田別莊の魚釣場から十一日午後九時半頃波銀波碎くる月夜の海に身を躍らした女があつた幸に釣人に救助されたが此の女は綠町一丁目中川樓の娼妓喜美事野中チヨ(二〇)といふ投身の原因は判明せぬが同女は渡鮮以來十年以上も郷里に歸らないので郷里の懷みと自己の境遇を悲しみ前記の始末に及んだものらしいと(釜山)

呉服物廉賣會

十五日まで日延

本社代理部の呉服破格廉賣會並に夏物シャツ類即賣會は十三日〆本社樓上來青閣に開催してゐるが呉服類は東京一流商店の處分品で價格の如きも市價〆三四割方至る品により ては五割も安いので婦人間に非常な人氣で一人で二三反も買つて歸る人もあり殆ど捨賣に近い廉價の夏物シャツ靴下類も市價一割安の上にワイシャツの景品附賣出が人氣を呼んでゐる十四日は日曜の事でもあり一段の盛況を見るであらうが代理部では顧客の熱望を容れ十五日まで延期する事になつた然し見切品は點數に限りがあるから賣切れぬ中に來觀されん事をお奬めする

東京一流呉服店の處分見切品

呉服破格廉賣會 縱覽隨意

紗友染、絽友染御召明石上布、絽及紗羽織地、秩父、伊勢崎銘仙、同大柄物、半反物、一丈物

外ニ冬物大見切品

殆ど市價の三四割安に提供致します

期日 五月十三日より三日間

場所 本社樓上來青閣

夏物シャツ類卽賣會

新發賣KH式ワイシャツ景品付賣出

景品券、活動觀覽券進呈以外特に三日間は特價より更に割引提供

地方注文は期間中活動觀覽券を除き送料負擔

其他メリヤス、クレープシャツ、沓下、ネクタイ、女小兒シャツ類市價の一割安提供

主催 京城日報社代理部

七日で上手となる 珠算獨習秘訣

▲どんな職業に從事いたしても珠算の上手な人は立身出世は思ひのまゝであるが珠算の下手な人は他人の下で思はぬ恥をかく事が有る本書は珠算研究會で多年苦心の上編特なる考案にて圖解で僅七日で寄せ算▲引き算▲掛け算▲割算等を早く習得させる秘訣を始めとして應用…

本書は菊半四百三拾頁の大冊 特價

國益社

金あらば 孫子の代まで氣樂に儲るよい商賣がある ▲拾圓廿圓でも

告 在鄉軍人

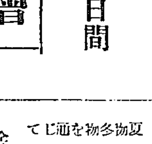
京城分會

サック 男女專用珍具

有益社

鴨綠江節

鴨綠江節研究會



夏物多數を通じて

新柄計り

取扱へましたて

あらき屋京染店 特約店

京城本町三丁目

【地方は注文の栞進呈致升】

解雇 葉村和夫

右ノ者今般都合ニ依リ解雇致候間爾今當支局トハ一切關係無之候

大正十一年五月十二日

京城日日新聞社京城支局

牧野 改良防水布

雨衣 一式雨覆 日覆 帆布

ゴム引雨衣 防水布地製造

大阪市南區北炭屋町 御池橋東詰南入 牧野本店 電話南七二四〇番 工場 大阪府生野村

營業科目

身元調査 結婚調査 人事調査 家出人搜査 身元保證 一般指導

京城古市町五七 東亞民間探偵局 電話本局二一一・二三〇四

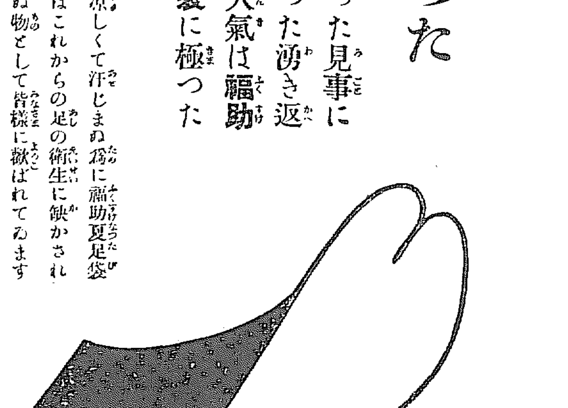
極つた

極つた見事に極つた湧き返る人氣は福助足袋に極つた

凉しくて汗じまぬ爲に福助夏足袋はこれからの足の衛生に缺かされぬ物として皆樣に歡ばれてゐます

爽かな絹寒冷紗裏

福助夏足袋



小學校を卒業して高等女學校に通學することの出來ぬ事情あるお方は本校に入學なさい。本校は女子教育界の泰斗下田先生の下に經營されてゐる本邦唯一の通信高等女學校で最新式の講義錄により懇な學教で家庭に居て仕事のかたはら完全に高等女學校の全學科を敎へてあげます。新時代の婦人として恥しからぬ人になるには本校に入學なさい。

高等女學講義錄

校長下田歌子先生

創立廿週年大特典(規則書見本附校則申込次第無代進呈)

東京市神田區西小川町 大日本通信高等女學校

電話神田三〇〇二・三〇〇四 振替東京一〇四五六番

ヘルメス ウヰスキー

熟成せるその香味…知る人ぞ知る…これ世界の名酒!

製造發賣 祭原商店 大阪市東區安土町四丁目

晉殿下御葬儀彙報

銀燭の火影淡し 小斂の御儀
滞りなく執行せらる

大風の後の靜寂……それは丁度十四日朝の大漢門內李王職葬儀事務所の情調である、この日午前十時晉殿下の英靈を永遠に祀るべき淸凉里の永徽園では參奉數名參向、斬草破土祭を執り行はせられた、斬草破土祭とは民間で言ふ地鎭祭の事である此の儀が滞りなく終ると永徽園で晉殿下を齋き祀るべき旨を祭官から奉告する告由祭が嚴かに執り行はれ、尚十四日から成有齋に於て大斂の御儀が執り行はせられた

白き絹の帳の中に 永遠に還らぬ御靈
を奉安職員通夜す

是より先き成有齋では御葬儀日取決定すると同時に李王職では直ちに成有齋の障子を張り替へ敷物を取替へ淸掃して萬端の御準備怠りなく整ふ、宗親府關係者になると典祀升世鉉李王職典祀以下典祀補四五名御守護申上げて設へられた祭壇に齋き祀る御遺體奉安所は四方に白の帳りを垂れ、蠟燭の火ゆるやかにかげらふ所右側に李王職高等官、左側に女官詰め切り御葬儀當日まで御通夜お護り申上げる筈である

梨本宮家
坪井氏御差遣

（東京發電）晉殿下薨去遊ばされたるに就き牧野宮相關屋次官は十二日午前梨本宮邸及び李王世子邸に伺候し弔詞を申上げたが御葬儀は京城に於て行はせらるゝ筈であるが儀式其の他に就ては目下宮內省に於いて協議中である尚各皇族方の代表として坪井梨本宮家事務官を京城に派遣せらる

るゝこととなつたが尚陛下よりも御使を差遣はさるゝこととなるであらう

葬儀時間
本日發表されん

晉殿下御葬儀に就いては十七日と決定したが更に李王職では十四日午後倉富御用係、李長官、上林次官其他と協議したが葬儀執行時間は今晩中に決定する筈である、葬場は當初李王職では訓練院を選定してゐたが丁度當日は競馬大會の爲め支障あり止むなくは大漢門前の大廣場或はその他適當な箇所に選定されるであらうと之も昨晩中には決定を見た筈である

兩陛下より 原侍從御差遣
弔問並に葬儀に參列

（東京至急電報）晉殿下薨去に就き兩陛下より弔問並に葬儀參列の爲め原侍從御差遣の御沙汰あり侍從は皇族代表御使と共に十三日午後五時半出發の筈東宮よりの御使は差遣されざる由

香煙ゆらぐ成有齋に 小斂の御儀を執り行はせらる
いと森嚴に滞りなく終る

成有齋に於ける小斂の御儀は十三日午前十一時から嚴かに執り行はせられた、之より先李王職では斯道の由緒に詳しき專門家二名を職員に採用し齋戒沐浴して身を淨め祭官長李址鎔侯以下職員拜侍の裡に未だ御息通ふかに見ゆる晉殿下のお召物を取替へ參らするお召物は下は紗袴上に襦子（上白、中黃、下濃海老茶重ね色）又其の上に白襦子の御の襟を取つたものを重ねさせられ、職巾を賜かれ白の絹の沓を召し、赤色の帽を召させられ、一段高き壇上に御の褥を重ねたる上に移し參らせ、祭官長徐ろに進み出で三拜して御酒を捧げ十八種の供物を供へまつる、香煙室內に漂ひ哀愁の氣漲る中にいと森嚴に執り行はせられた、有閑には李完用侯、宋秉畯伯其他の朝鮮貴族數名が襖を隔てゝ拜侍したのみで兩殿下には御出ましにならなかつたと漏れ承はる

宮內省で 葬儀打合
臨時別當會議

（東京電話）李晉殿下薨去に就き十二日午後一時より宮內省に於て各宮家臨時別當會議を開き御弔問其他に就き種々打合せを爲した

皇族代理
武田氏渡鮮す

（東京發電）十二日午後一時三十分より宮內省に於て各宮家別當事務官會議を開きたる結果皇族總代理として有栖川宮家事務官武田尚氏は京城に差遣晉殿下薨去に對する弔意を述べ且つ御葬儀に參列することゝなりたるが尚天皇陛下東宮殿下より御使を差遣はされ祭粢料供物神饌等御下賜相成るべく又各皇族方よりも夫れ〴〵供物を送らるゝことに內定した

山梨陸軍大臣
御弔問

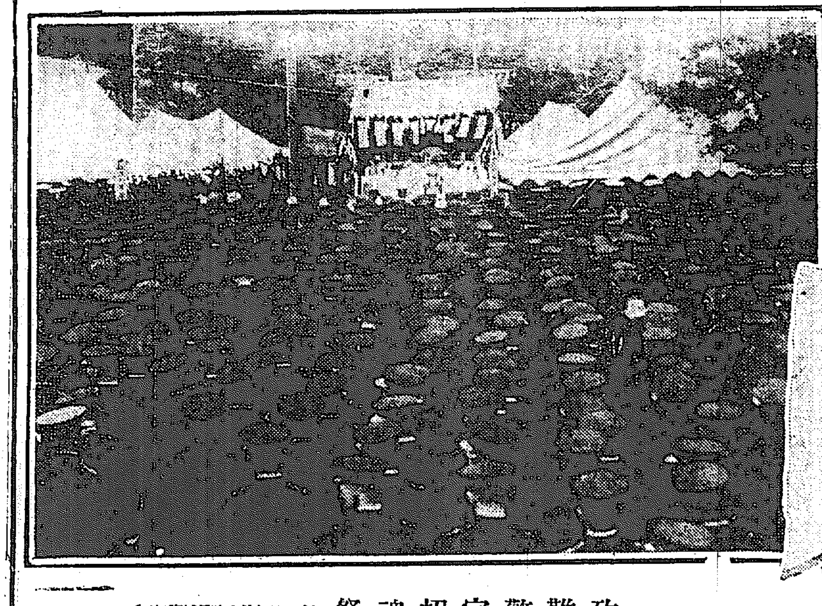
九州地方旅行中の山梨陸軍大臣より故李晉殿下御弔問の電報を寄して來たので司令部では矢野參謀副官は十二日午後二時石造殿に參殿せり

李王、同妃兩殿下 石造殿御成り
種々御慰藉あらせらる

李王、同妃兩殿下には十三日午後三時昌德宮を發せられ悲嘆の內なる石造殿に成らせられ王世子同妃兩殿下に御面會の上晉殿下薨去以來御悲傷あらせられたるに就き今後は御體を大切に遊ばす樣何呉となく御慰藉のお言葉を賜はり還啓ありたり

御悲嘆に暮れさせられた 梨本宮妃殿下
思ひ出でらるゝ 晉殿下御在世の折の事ども

（東京支局特電）御歸京の爲め九日京城御出發の御豫定であつた李王世子殿下御一行は其の前日晉殿下の御發病で御延期になり麻布鳥居坂の梨本宮家へも其の旨御報あり王世子殿下に御留守をして居る元侍女へも御知らせがあつた殊に梨本宮兩殿下には御出發の御快報を御待ち佗びになり御待ちになつて居たが十一日は午後に入つて御邸內は俄かにざわめき八時遂に薨去の電報が屆いたが事務官代理は宮內省へ急ぎ詳細問合せの電報を發しました明日詳細が判る事と存じて居ます晉殿下の御慈愁は申す迄もありません明日御參內御報告の御豫定でもありませんが御悲しみの內にも御心忙しく拜察されますと語つた取り分け妃殿下には月の內數度となく麻布の御殿に成らせられては御孫の御成長を御樂しみになり御玩具など親しく御持參になる事も多く鳥居坂の御殿で晉殿下を中心に王世子妃殿下と御物語りになる事が二三ではなかつた御父王世子殿下は今春陸軍大學の御科業が忙しい爲め夕刻御歸邸の中を乳母車に押されつゝ御散歩遊ばされるのが何より御樂しみであつた 御殿には殿下御誕生後二階二間の二間に乳母達の室を加へた質素ながら明い日本家屋を建増になつた夫れも亦一同の御使用もなく遂に數しい思出の種となつた



殉難警官招魂祭（十三日午前十時倭城臺にて）

天も又悼むか 倭城臺頭の殉難者招魂祭
淚を絞らせた可憐な遺族の禮拜

明治四十三年以來朝鮮に於て殉職したる警察官野村賢治氏外七十七名の招魂祭は十三日午前九時から南山公園警察部大廣場に於て擧行された此日細雨霏々として袂を濕し春も稍老けたるに吹き下す南山颪は薄ら寒く故人の英靈を偲ぶには誂はしき日であつた場の入口には大鳥居の綠門を設らへ正面の祭壇に御靈代を奉安し右方の大天幕には齋主以下齋員、齋藤總督、湯淺政務總監、大庭軍司令官、總督府高等官、各道警察部長、民間有志百餘名殉職者左方の大天幕には遺族並に一般參拜者を以て埋め後方には警察官諸殉し流石の廣場も殆ど立錐の餘地なき有樣であつた 定刻修祓の式に始まりて式は順序通り滯りなく進行した齋主の祝詞について祭主及び協會支部長總代の祭詞には何れも徐ろに引き入れらるゝ感に打たれて故人のありし日の面影を思ひ浮べしめた總督、軍司令官、政務總監の拜禮に次いで遺族の拜禮があつた 若き未亡人が妥ひ縋る幼な子の手を引かれながら祭壇に進み寄る樣や妹なる子が拜禮する樣を見ては滿場粛として聲なく殊に無量の感慨に沈んだ折から一しきり雨は粛々として降つたいとも嚴かなる、しめやかな式であつた、在天の英靈も定めて喜び享け給ひしことであらう、式の終つたのは午前十時であつた。

風薫る奬忠壇で 自轉車競走大會
市內の猛者雲集覇を競ふ

京城輪業會主催本社後援の自轉車大競爭會は愈來る廿一日奬忠壇に於て盛大に擧行されることは本紙既報の如くであるが、其の後府內各自轉車店に各選手連の申込は非常に多く昨秋行はれたもの等に比べると非常なる盛況を極める見込で主催者側では大喜悅で居るが、又一方選手連の意氣込も凄じいものがあり、連日奬忠壇グラウンドに於て猛練習を續けて居る中にも日米商會の玄選手、中西の爽下選手、前熊の高木選手等を始め約十名の選手は內地に於ても引けを取らぬ程の立派な選手で皆當日の來るを待ちつゝ、その余力的な練習を積んで居ることゝて、朝鮮に於ける此の種の會としては未聞の盛況を呈するであらうと豫測されてゐる又各自轉車店では此の際その出場入賞

園公暗殺の噂廣まる
株屋の惡戲

（東京發電）十二日午後四時頃西園寺公暗殺されたりと興津町附近にこうした噂が傳つた注意深い其の筋では電話が頻々と飛んだが併し此の噂は米屋町邊りの思惑連の惡戲と判つた

賑町の合意情死
男の獵銃で

（平壤特電）十三日朝五時頃賑町遊廓大船樓にて同樓抱娼妓長八事佐々木ミチ（二十）は馬賊二峯竹次（二十）と獵銃を以て合意の情死を遂げた兩人とも左心臟を貫通し鮮血淋漓と溢れ凄慘の狀見るに堪えず女は鹿兒島縣生れにして去る八年五月前借一千圓にて抱られ前借金八百圓あり男は住所不定にて兩者同棲し夫婦約束をなし双方より逆上せてゐた數日前より登樓し遂に世を果てなみ居れば

自轉車大競走會

期日　來る二十一日（日曜日）
會場　奬忠壇グラウント
申込期限　十五日締切
申込所　市內各自轉車店
主催　京城輪業會
後援　京城日報社

川崎刻印僞造者有罪となる

（神戶發電）川崎造船所不正事件は神戶地方裁判所にて神戶工場技師服部義元、北村正俊職工石橋啓吉に就き淺見判事取調べ中の所十二日豫審終結右四名は有罪と決し公判に附せらるゝこととなつた

門築事件で大電社長召喚

【大阪發電】門築事件にて大阪電燈社長宮崎敬介氏は大阪地方裁判所乾檢事の召喚にて十一日及び十二日の兩日取調べを受く起訴不起訴の決定も近づいた

東京相撲初日勝負

【東京電報】東◇大相撲初日勝負左の如し

勝		負
高の山	（腰砕け）	千葉音
小野川	（送出し）	友の浦
伊吹山	（寄込み）	射水川
綾鬼	（寄倒し）	琴ヶ浦
阿蘇岳	（下手投）	藤の川
綾錦	（寄切り）	小牛田山
淺見藤	（持出し）	兩國（本社懸賞）
柏山	（吊出し）	綾ヶ岳
光風	（吊出し）	太刀海
福柳	（上手投）	能代潟
清瀬川	（吊倒し）	常陸島
三杉磯	（下手投）	錦ヶ濱
白岩	（傷分け）	大門岩
矢筈山	（素首落）	司天龍
千葉山	（叩込み）	若常陸
大の里	（叩込み）	太刀光（本社懸賞）
若葉山	（ひねり）	東野
常の花	（吊出し）	陸奥山
大錦	（叩込み）	紅葉川
阿久津川	（押切り）	栃木山

（打出し五時五十五分）

二日取組

（綾鬼 岸の松）（友の浦 際の川）（阿蘇岳 射水川）
（司天龍 小野川）（若常陸 太刀海）（福柳 紅葉川）
（綾錦 太刀光）（鶴ヶ濱 淺見藤）
大門岩 陸奥山　本社懸賞
（大の里 白岩）（大錦 綾ヶ岳）（兩國 千葉崎）
中入
（柏山 能代潟）（高の山 琴ヶ浦）（常陸島 小牛田山）
東雲 清瀬川　本社懸賞
（伊吹山 三杉磯）
（光風 若葉山）（常の花 阿久津川）（栃木山 矢筈山）

初日手捌き

【東京特電】▲千葉音に高の山＝右四つとなり腰砕けを打つて高の勝▲射水山に伊吹山＝突き合ひ射水右を差し掬投げを打てば伊吹すかさず体を預けて寄れ込んで勝▲琴ヶ浦に綾鬼＝突き合ひ綾鬼左を差し一氣に寄り倒して勝▲小牛田山に綾錦＝左四つに寄合ひ綾錦寄切つて勝▲綾ヶ岳に柏山＝柏兩差にて敵の顋を攻め綾必死となつて逆すを柏急ぐ二本差して吊出して勝▲能代潟に福柳＝左四とがつぷり四つに組み上手投げを打つて勝▲清瀬川に常陸島＝突き合ひ吊出して清の勝▲三杉磯に錦ヶ濱＝右四と組み錦吊出さうとするを三杉下手投げを打つて勝▲若常陸に千葉山＝突き合ひ左四となるや矢筈一氣に寄る後局面逸しを試み矢筈の勝▲若葉山に東野＝若右差して常陸に押して押し返しとだんに若捻りて勝▲陸奥山に常の花＝右四ツとなり吊出して常の勝▲阿久津川に栃木山＝阿久巧に兩筈となつて押切つて阿津の勝となるや場內は割るゝが如き拍手（中入）▲小野川に友の浦＝突き合ひ小野左を差すや急ぐ寄倒して勝▲藤の川に阿蘇岳＝右四となり腰鋭く寄れば阿蘇廻り込みながら下手投を打て勝▲淺見藤に兩國＝右四となり兩左內掛け投げをわれば淺見透さず巻き上げて持出して勝▲太刀海に光風＝二本差となり光吊出して勝▲白岩に大門岩＝激しく押合ひふ內に双方に傷ありて分け▲千葉山に若常陸＝千葉左で敵の首を巻き逆に捻り残るを叩き込んひ勝▲太刀光に大の里＝太刀突で出る處を押勝を左に開き叩き込んで勝▲紅葉川に大錦＝突合ひ錦叩き込んで勝打出五時五十五分

春川事件公判

西大門監獄春川分監に於ける看守の瀆職及び誣告瀆職被告事件は既報の通り元春川守備部長藤地宗安及同宋川三次郎は懲役一年分監長藤田久藏守部長は罰金二百圓分監事務取扱醫平田徹六は百圓河野定吉は五十圓小林義一は二十圓に判決言渡に對し控訴を申立てたるを以て書類は十三日覆審法院に廻附され近日公判開廷の筈

不良少年善導
平壤署防犯係新設

【平壤】平壤署では防犯係を設け賊跡の不良少年の檢擧善導に努め窃盜賭博などを探す不良兒に注意し檢擧せる不良兒は工場に依賴して仕事をなさしむべく既に煙草專賣支局とは交渉が纏まり同局は喜んで受入れた位であるから漸次不良少年の影を絶つに至るべく五月十一日より防犯係の活動は開始された

松山高校の火事

（松山發電）十二日午後三時二十分松山高等學校寄宿舍炊事場から出火し食堂を全燒し同五時五十分鎭火す

京城分會射擊會

帝國在鄕軍人會京城分會にては十四日午前九時三十分より龍山射擊場に於て總會を兼ね射擊會を開催する由であるが雨天の際は射擊會を中止し總會のみを開催する筈だと云ふ。猶射擊會は午前八時南山公園に於て花火三發を揚げて合圖とし

又、賞品は一等より五十等までとし特に未教育兵の爲め別に賞品を用意する由である。同會では出來るだけ多數の分會員を出席さすべく、極力努めて居ると云ふ。

西大門射擊會

西大門監獄では來る十四日午前九時より高陽郡恩平面弘濟里なる朝鮮步兵隊射擊場に於て實彈射擊會を催す筈である

姦夫婦送らる

府內花園町六四番地沈德善妻無職朴姓女（二三）は今から十五年前徐遵と正式結婚をなしたるにも拘らず昨年陰三月頃より附近の金仲賢方に寢泊りする車夫崔德漢（二〇）と夫の眼を盜んで情を通じ其後無斷で他所に遁走一間を借受け夫婦氣取で同衾中を本夫に發見され遂に表沙汰となり姦夫姦婦は何れも十三日檢事局に送らる

鍾路の小火

十二日午後六時二十分鍾路三の七八番地金鍾殷方より發火し大事に至らんとしたが附近人達の加勢に依り直に消し止めた原因は炊事場竈突の掃除不行屆より

運動會延期

來る十四日龍山鐵道グラウンドに於て開催する筈の京城局線友會運動會は晉殿下薨去遊ばされた爲め無期延期となつたと判明した

觀石展覽會盛況

津村朝鮮觀石會主催の觀石展覽會は京城府廳に於ける觀石展覽會は非常な盛況にて既に賣約濟みの物多數を占め京城を訪れた日本觀石家連の中では大變に地味な研究を仕て居るんである。相當に大きい作品も有旅中の作とも思へぬ物が多い

龍山記者團總會

龍山記者團では十二日午後五時より總會を龍山新白水に開催役員の改選新規會員の更迭を披露した改選の結果幹事に石原田々氏及山澤京通氏當選京日社木氏の轉任及後任秋山京日氏及永森朝新山村朝每の三氏同會入會の挨拶ありて後茶話會に移り意見の交換して散會した

子供服講習會

先に在城有志婦人の後援により江藤たき子さんを中心に組織された子供洋服京城研究會では明十五日より向ふ五日間ミシン會社の洋服教師高木女史を講師として本町三丁目開教院に於て第一回講習會を開催する事になり時間は毎日九時より正午まで實習科目は差當り時候に適した簡單な子供洋服五種にて希望者は前日まで本町三丁目開教院宛申し込まれたし

女子入學も歡迎

府內太平通京城青年會英語學校は近時非常の隆盛を極め時代の趨勢の然らしむる處か女子の入學希望者も多いので今度各科共女子の入學をも許可する事にした由

運動界

滿鐵對ミライ座 第二回野球戰

記者團滿鐵を倒した未來座野球團は十二日も電鐵に勝つて、すつかり好い氣になつてゐるが、十三日午後三時より滿鐵の申込に依り二回戰を滿鐵グランドに於て擧行することに決した。又、十四日は午後二時から同グランドに於てオールドボーイス團の天狗俱樂部より試合の申込みを受け決行する由で、京城の各チームが之位のチームを向ふに廻して、吾こそは吾こそはと名乗りを揚げるの奇觀だ猶十四日は體育協會のリーグ戰は行はれない。

硬球の試合始まる

朝鮮體育協會野球部にては昨十二日午後七時より京城俱樂部に於て幹事會を開き硬球復試合に關し諸般の打合せをなし大體左の通り決定發表した

一、硬球復試合開始
一、期日　五月廿一日午前九時三十分より
一、申込期日　五月十八日迄で
一、申込處　龍山滿鐵運輸課永田龜治、同京城工業專門學校師岡源吉

尚ほ選手は（當日出場者）廿一日午前九時三十分迄に龍山社友俱樂部前コートに集合せられたし

演藝

『カルメン』のモデルを觀る
―京城劇場二の替り―

本紙讀者優待割引券を發行中の京劇に未來座の三日目を見た。今、此の未來座に對する劇通等の口調を借りて云ふならば『未來座も出つた程でも無い』である。それは彼等の得意とする『狸賽とピストル』が餘りに期待されてゐたからである。處が、今夜此處に『カルメンのモデル』を觀る人々の感激せる有樣は何うであらう。京城劇場が觀客を之程に感動せしめたことは近來に無い事である。水野の畫家、岡村のモデル、菊地の父、大石の隊長等、種々個性を認めるが、凡て京城で演ぜられた新劇物で斯く迄に強い效果を持ち得たものがなかつた。彼等の舞臺上に於ける調和を見出したのは、二幕目の畫家の父が訪れて來て二人の對話からである。水野の畫家の態調あるテクエックこそは特筆すべきもので彼等がヂリヂリと感情を高めてゆく表現に向つて、菊地の父の出來るだけ冷靜を保ふとした時のテクニックは立派に劇的な要素を完備せしめた。岡村文子の愛は大變に荒んで居て其の脆も昔の物では無い。然しそのモデル女オルガが畫家を棄てる場面の顚狂な高笑は出來たが、もう此人は淺く舞臺に慣れ過ぎはしないであらうか。あゝ然し此の一幕で我等は且つて見た數種の出し物が補はれた樣な悅びを感ずる。奇らしいことだ。

古典劇『信仰と犧牲』
京劇に上演

目下京劇に於て開演中の東京ミライ座では本社員入島柳堂氏作朝鮮古典劇『信仰の犧牲』を十四日の千秋樂に上演する事となつた。筋は一つの豆鏡を繞るに當り迷へる信仰から鏡の精として美しき乙女を燈籠の中に投げ込む事になつた乙女は悲痛の結果氣絶した母は己の指を斷ち其純な血を與へて蘇生せしめ遂に迷へる信仰の犧牲となる鏡は娘の靈が精となつて異樣な響を發すると云ふ頗る深刻な劇である

映寫幕
『白蓮紅蓮』劇 中央館

永樂町中央館で大阪每日新聞京城支局後援の下に來る十七日から同紙連載菊池幽芳氏原作『白蓮紅蓮』を上演することは既報の如くであるが同館では今回の上演を一轉機としてオーケストラを整備し同時に上場映畫を選擇して成るべく新劇を上演する筈であるが今回の同劇上演に就いては第一回の試驗であるから舞臺裝置其他にも改善の餘地少からず今回は映畫名篇に相應しい白蓮紅蓮を映畫幕の左右に即し沼の諸見を見せる相である

◎胃腸病 健胃 強腸
胸腹痛み、下痢、嘔吐、食傷、食欲不進、中毒、中暑、吐瀉、消化不良、腸結核
ヤマダセイロガン 山田正路丸 大連 東昌洋行
日露戰爭に從軍九名に依り知られたる胃腸病の特効藥なり、消化力を強め菌力強大なれば無病の人も常に之れを服せば胃腸を健全にし肺を強め流行病來襲を豫防す
御買所各地著名藥店にあり
山田賣藥製

神經強精新藥
ヘモゴールの偉力
本劑は頗る英味の新劑にして就寢前一回の服用にて反應顯著殊に頑固なる者も、數回の服用にて滿足を得、元氣旺盛、精神爽快となり知らず〳〵愉快となる、今歐米にて盛んに實用する逸品なり

定價 五回分金参圓 十回分金五圓 廿回分金九圓 卅回分金拾貳圓
日本總發賣元 仁壽堂 本店 東京市本郷區眞砂町電車通り（振替東京二八五八）
支店 大阪市南區勝船清水町電停前 柴崎豐藥房（振替大阪五二五一八）
特約店 京城本町木村支店 釜山辨天町 大黑南海堂

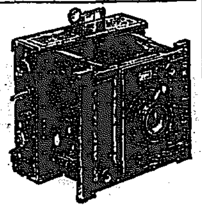
貴寶堂
金性正確 製作優秀
裝身具製作
時計商 仁川本町四丁目 合名會社 糸岐商店 電話長三〇 振替京城七一〇番

萬人等しく其有効を認む
飲めば其時からききめが判る今直試よ
陰萎 腦神經病
頭痛を劇しく使ふ人… 體弱き人用ひて別人の如く
滋強鈍
快治の實例多し ●無代進呈 特九圓六圓半貳圓八十錢發賣 各藥店にあり
東京京橋 タイガ一商會

（內科）（外科）
岩田病院
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問
正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町（電話一六二〇）
（入院隨意）

オリザニン
脚氣新藥
脚氣治療藥の權威
オリザニンは今を距る十有余年前帝大教授鈴木農學博士により發見され、年と共に其眞價を發揚し、今や本邦唯一の脚氣特效藥として實驗家の間に好評嘖々たり。（說明書あり進呈す）
液劑、粉末、錠劑、越幾斯劑及注射用溶液の各種あり。各地有名藥舖にて販賣す、品切れの節は直接本會社へ御照會
東京室町 三共株式會社 出張所 大阪・臺北
(OR.X1.1)

京城黄金町三丁目永樂町通り
内科 眼科 小兒科
本田病院
院長 本田建義
附屬 京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番 振替京城三三八番
（入院隨意 普通病室 隔離病室）
（肛門病痔疾特殊注射根治療法 解説書入用の方郵券[illegible]錢送付）



各種寫眞機材料直輸入
▲定價表贈呈
釜山本町一丁目
岩瀬寫眞機
電話七五五番 振替七八八番

TUYOL
治淋新藥
ツヨール
下山慶松朝比奈田中岩川各博士 證明實驗決定
殺菌力的確 利尿顯著 副作用絶無
本品の新藥的價値は陸軍藥局方參照
價格 五十粒一圓卅五錢 百粒二圓五十錢 二百粒四圓七十錢 [illegible] 臨床實驗報告贈呈
製造元 東京市日本橋區[illegible] 合資會社ツヨール商會
製藥工場 東京市神田區五軒町 東京市外龜戸町

頭から手足の先まで
クスリはホシ

頭の病には……ホシネルベン	眼が惡いなら……ホシ眼藥
齒が痛ければ……ホシ齒液	鼻の病には……ホシビーナス
呼吸器病には……ホシアンチベルケン	感冒引たなら……ホシ感冒錠
咳と痰なら……ホシ祛痰藥	胸腹の痛み……ホシコロダイン
胃腸病には……ホシ胃腸藥	通じなければ……ホシ下劑
有り過る時……ホシ下痢止	痔が痛むなら……ホシ痔劑
心臓病脚氣には……ホシベリベチン	淋病には……ホシゴノール
梅毒には……ホシサヨリン	皮膚病塗布……ホシセプチン
御婦人方に……ホシ實母湯	鎭痛外用藥……ホシチオール
小供には七種の……ホシ小兒藥	藥用葡萄酒の王……ホシ人參規那葡萄酒

藥

此の様に其他合計百有餘種……頭から手足の先迄、各種の病氣に對し適應すべき、各專門藥がありますから貴方の身体は何卒ホシのクスリにお任せ下さい

資本金貳千萬圓
星製藥株式會社
東京京橋々畔

下痢、腹痛、吐瀉、腸胃カタルを速に治す
健胃固腸丸
常に服用せば消化を能くし、專ら腸胃を強健にし流行病惡疫に罹る憂なし
家庭にも旅行にも必ず御用意
藥價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓
本舖 大阪 東京 谷回春堂
登録商標
各地藥店に販賣す 商標に名義御注意
●小兒には專門の小兒固腸丸あり

ライオン齒磨の中でも、新人向として最も評判の高いのは煉製でございます。
ライオン煉齒磨

(102-四)

日英米佛專賣特許
池田理學博士發見

三匁の味の素は……
九十匁の鰹節に勝る
美味滋養な點に於て……
便利經濟な點に於て……
價る世話もなくホンノ一匙はあらゆる食物の味をよくする……眞に文化的調味料！

原料は小麥

味の素

味の素本舖 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海

到る所の食料品店にあり

門司に上つた芝罘丸の支那人

十日夜門司を通過して神戸に向つた芝罘丸の支那人乗客中熊士諒氏と言はるゝ五十恰好の老紳士はデップリ肥つた丸顔で前頭部は禿上り鼻下に赤髭を蓄へ淡茶色の背廣服を着し艶交通總長の葉恭綽氏と言はるゝ三十[illegible]長の男氏と言はる四十前後の中折の男は淡い茶色の背廣を着し其の他の者も夫々背廣を着込み船が門司に入港した後は大ビラに中甲板上又はサロン[illegible]張作霖東上する報道であつたが門司に於ても[illegible]を經て神戸に[illegible]て後場に[illegible]で一行が食堂に集まつた時記者は[illegible]大倉商事の天津出張所の大澤氏と云はれてゐる老紳士に面會を求めて一行は[illegible]と[illegible]でなく[illegible]の[illegible]と云ふ[illegible]居るか何か[illegible]所には肥田氏と言ふ男は居るが大内[illegible]としても肥田氏としては何にも[illegible]の通りの[illegible]あるまいと語つて居るが尙各方面の情報を綜合すると右は何れも[illegible]一行らしい（門司）

【東京至急報】十三日午前十一時五十分發

陸軍少將　大内義一

第三十三旅團長

第十師團長　陸軍中將　宇垣一成

免本職補教育總監本部長

集散物資より觀たる 京城經濟界の趨勢
十年は建築界未曾有の殷賑

市況の盛衰如何は物資の集散狀況に依つて窺ひ得る事は云ふ迄も無い今大戰後に於ける貨物集散狀況を見るに大正三年頃は發著合計數量十七萬噸に過ぎなかつたが七年に至つて激增三十萬噸となり八年は戰後經濟好況に伴ふ市況の殷賑に依つて四十餘萬噸に達し十年度に躍進して六十五萬噸と云ふ未曾有の數量を示すに至つた大正三年以降京城に於ける貨物の數量を表示すれば次の如し（單位千噸）

年次	發送	到着	合計
大正三年	三七	一四二	一七九
同四年	九七	一四九	二四七
同五年	五三	一八一	二三五
同六年	七二	一九二	二六四
同七年	一〇二	二〇二	三〇五
同八年	一三三	二八七	四二一
同九年	七八	二三九	三一六
同十年	八五	五六六	六五一

（本表の年次は會計年度を以てす）

八年は財界未曾有の好況時代で發送到着共に著しい增加を示したが九年は其反動期に入り十萬餘噸の減退を來し殊に到著數量の減じたのは輸移出商品の不振を物語るものと云つてよい併し七年から一躍して十四萬噸の增加を見るに至つたのは經濟界狀況を窺知するに足ると思ふ

の殷賑した證據であつて發送に比し到著數量が漸增傾向にあるのは注目に値すると思ふ十年度に至つては發送八萬五千噸で八年度に比し約半減せるに拘らず到著は五十六萬六千噸と云ふ未曾有の數字を現した是は關係當局其他の關係で安東縣から木材がドシドシ入込むと共に建築熱が一時に勃興するに至つた十年は京城に於ける建築界の最も殷賑を極めた年である殊に永登浦から煉瓦が盛に入込んだので煉瓦建築家屋が鄕山出來た何處へ行つても新築家屋が櫛比する迄に出來上つて行つた建築界の殷賑は之れに附隨する石材砂利鐵等の諸材料の移入を促し九年に比し約二倍以上の到著數量の增加を見た最近到著貨物の重なるものは木材、米粟、煉瓦等で大口拔ひが大分減じて來たらしい發送は白米、豆、野菜、雜貨なども多い殊に元山、釜山、仁川產の鮮魚の類も逆送されるものが漸增してゐる木材及び煉瓦は毎日五六輛の到著があるさうだが最近到著貨物が概して小口拔ひの增加傾向にあるのは仕入取引の狀況を窺知するに足ると思ふ

綿絲布前途と兩面觀【三】
宮林朝鮮綿絲布聯合會理事談

以上の綿絲布材料に就て種々意見はあるが只單に綿絲材料中の重なる二三に付いて其の概要を說明して置かう

國內消費懸念

之れも確に定期界の堀であるが之れは過去に於て一時綿絲綿織物が昂騰して其の高値が一般需要者の頭に浸み渡つて居る際先に於て一氣綿糸の反落に伴り綿織物の如きものに需要が轉じて來たこと、今春以來綿糸が低落歩調に在つた爲めに先安を恐れて一齊に買控たために一般需要が二ケ月位平年に比し後れて居る結果滯貨の嵩が材料となつて現れて居るも輸出狀況の反動として殆ど發散に近いて來たのと內地向小機業の休機に依り幾分緩和され休機の反動は他日寧ろ品薄反動高を出現する前提と見ても大過なからう

生產增加如何

之も定期界の材料となつて一般當業者間の頭の痛い點に供せられて居る、然るに當業者の操短解除を行へば形額二十一萬俵に達するであらうと豫想されて居つたが事實は之れに反し短縮率の十四萬俵に比し約二割方の增加で十七萬俵を示し四月中は各社共全能率を擧げて十九萬俵の產額を見たが綿紡當業者の談に依れば小紡績不出合に依る自然淘汰の結果は當分四月の十九萬俵を最高と見て過ちなしと斷言して居る然し需要季と梅雨季とを併せ控て居るから女工其の他の關係からして或は低下するかも知れないと云ふ說も行はれて居るが之れ又否定し難き所である五大會社は別として他の五十七有餘の小紡績會社の現狀を見るに原棉の御綿と經營難加重の結果は躊ひ其處に至れるは當然であるが前月既に在荷の減退を示し目先備支那市場に於ける先物商談も兌換あり綜合し來れば假りに十九萬俵の產額を見るとするも敢て杞憂を抱く必要もなかろうと思はれる況んや目先七九の商談を控へ居るに於てをや

英米爲替相場

朝鮮銀行十一日入電に依れば英米爲替は四弗四十四仙八分の七、倫敦紐育間は三十五片八分の五紐育銀塊八分七の三米銀塊九十七弗米棉十九仙五四にて氣配强し

上旬在貨增加

本月上旬末に於ける鮮鐵驛在貨は發行四千三百五十七噸北行六千百八十五噸合計一萬五百四十二噸にして前旬に比し二千七百五十九噸を增加せり其品別數並及之れが增減は別記の如く石炭並に其他（主として煉瓦及土管）に於て增加を見たるの外格別の差異を見ず（△印は減を示す）

品名	噸數	前旬ト比較增減
大豆	三五	△一三八
米	一、三〇二	五三三
玉蜀黍	三〇〇	△一〇〇
粟	七〇	△四
麥	二八六	二四六
雜穀	一〇四	五二
野菜	一	〇
果物	三	二
木材	九四四	△六六七
薪炭	五一五	二七六
石炭	一、二八二	一、〇六四
石材砂利	一〇四	五二
鐵	四六八	△四九四
鹽	一九二	△四二
鹽干魚	一一	△七七
豆粕	一〇八	二七
麥粉	四八	△四八
砂糖	一	△一
綿織物	一	一
セメント石灰	三八八	九五
金屬製品	一五一	八五
麵麭	六二	一六
食料品	五	△一七
飲料品	四	一
綿糸	二七	一
肥料	五三	二六
其他	二、八三七	一、二九九
紙用品	一、六一〇	五七二
合計	一〇、五四二	二、七五九

東拓鹽田計畫

東拓に於ては滿洲に於ける將來の鹽業に着目し盛に關東廳に對し貔子窩沙河口に五百町步の鹽田經營地貸下方を出願せるが不日許可せらるべき筈なるを以て愈々許可の指令に接する上は同社に於て第一期直營事業として起工するに決し目下約四千五百萬斤の鹽を供給し得る見込みにて關東州地方に於ける山東鹽輸入に斷からず影響を與ふべしと期待されつゝあり

コール益引緩む

コールは連日低落歩調を辿り十二日は東京無條件一錢五厘と前日に比し一厘方引緩み翌日物は大阪現物來の記錄を附して最低八厘の取引あり斯る傾向の如く臨時融資の現金償還を受くるもの多く銀行手許漸次潤澤となりつゝあるはコール軟調の有力なる原因と見られつゝあるも前途は入超の內地送源多額に上るべく且需要季節等の資金需要增加すべければ現象は一時的緩和に過ぎざるべしと傳へらる

資金流出原因
夏物仕入れ季節

別報の如く內地コール低落を續け十二日の鮮銀發行高は九千四百五十二萬二千九百八十五圓にして前日に比し八十萬圓の收縮を示し限外發行は約八十萬圓減の三百六十五萬四千餘圓となれり斯の如く發行額收縮を示すと共に正貨準備の增加を見るに至らば限外發行は自然消滅となるべし市中銀行貸出は漸次增加傾向を呈し居れるが目下夏物仕入れ季節にて移入超過の狀態にあるを以て資金の內地流出は當分免れざるべく尙米穀其他地場は[illegible]

公債社債內容

日本興業銀行調査に四月中に發行された公債の內容は即ち左の通りである（單位千圓）

	四月	一月以降累計
國債	一〇、〇〇〇	一六〇、七九〇
地方債	六〇〇	八、三五六
銀行債券	一四、〇〇〇	六六、一〇〇
會社々債	一五、〇三〇	四八、一三五
合計	四〇、六三〇	三三三、四四五

朝鮮火災好況

朝鮮火災海上保險株式會社は設立後日猶淺きも鮮內有力銀行の後援の下に近く設立さるべき筈なるが各地方に於ける代理店の[illegible]は廣汎なる所に接するに至り鐵成殊に京城府內に於ても有力者の申込み續出の好況にありと

京信擔保要求

京城信託株式會社の擔保として總會の決議無效に對する研究の結果同社株主は京城府內に於ける藤澤其他の株主と共に總額二十五萬九千七百圓の擔保要求申請を京城地方法院に提出せりと

內地金利（十二日）

	東京	大阪
無條件	一五、〇〇	一七、〇〇
翌日物	一三、三〇	一九、〇〇
月越	……	……
六十日物	二五、〇〇	二五、〇〇
手形割引歩合	二七、〇〇	二五、〇〇

朝鮮銀行券（十二日）

發行高	九四、五二二
正貨準備	四〇、八六六
限外發行	三、六五四

日銀帳況（十一日）

發行高	一、〇六四、三九一
貸出高	一五二、〇二八

株式【十三日】
現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	來週中	後場 今週中	來週中
京取	寄	六〇、〇〇	六〇、六〇	六〇、三〇	六〇、三〇
	引	六〇、二〇	六〇、六〇	六〇、〇〇	六〇、五〇
仁取	寄引	一三六、〇〇		一三六、〇〇	
同新	寄引	五八、八〇		五八、五〇	
鮮銀	寄引	九六、六〇		九六、六〇	
同新	寄引	二六、〇〇		二五、四〇	
殖銀	寄引	四九、八〇		四九、八〇	
同新	寄引	三一、七〇		三一、七〇	
商銀	寄引	三一、八〇		三一、八〇	
韓銀	寄引	四八、七〇		四八、五〇	
同新	寄引	三三、〇〇		三三、七〇	
東拓	寄引	四〇、五〇		四〇、五〇	
同新	寄引	三五、〇〇		九、五〇	
朝紡	寄引	三五、七〇		三五、七〇	
鮮土	寄引	三五、〇〇		三五、〇〇	
同新	寄引	……		……	
朝郵	寄引	三一、四〇		三一、四〇	
滿毛	寄引	一七、〇〇		一七、〇〇	
京信	寄引	五九、八〇		五九、八〇	
同新	寄引	一七、二〇		一七、二〇	
電興	寄引	四〇、〇〇		四〇、〇〇	
朝郵	寄引	五二、〇〇		五二、〇〇	
釜鐵	寄引	七、五〇		七、〇〇	
中鐵	寄引	三三、〇〇		三三、〇〇	
滿鐵	寄引	一〇八、〇〇		一〇八、〇〇	
同新	寄引	一六、五〇		一六、五〇	
東電	寄引	三三、三〇		三三、三〇	

乙の部

銘柄	短期 寄付	大引	高値	安値
京取 前	六〇、二〇	六〇、〇〇	六〇、三〇	六〇、〇〇
京取 後	六〇、三〇	六〇、五〇	六〇、六〇	六〇、三〇
仁取	一三六、〇〇			
同新	五八、八〇			
大新 前	九四、六〇	九四、七〇	九四、七〇	九四、五〇
大新 後	九四、六〇	九四、六〇	九四、七〇	九四、六〇
朝紡	一七、四〇			
安取	二七、一〇			
京信	五九、八〇			
同新	一七、二〇			

出來高

銘柄	期日歩	出來高
甲部計		五千四十七枚
乙部計		三百二十枚
短期計		千五百五十一枚
累計		四千[illegible]七百枚
京取	逆一〇〇	
仁取新	逆一、	
大新	四〇	

東京現株

銘柄	十二日前場	十二日後場
郵船	九二、八〇	九四、三〇
東新	二二五、六〇	二二六、〇〇
同新	五三、〇〇	五三、〇〇
東株	二四九、〇〇	二二〇、〇〇
同新	一〇八、〇〇	一〇八、〇〇
鐘紡	一八五、〇〇	一八五、〇〇
同新	四九、五〇	四九、〇〇
商船	一二、〇〇	一二、〇〇
同新	一八、〇〇	一九、〇〇
同	九二、〇〇	九四、〇〇

大阪株式

銘柄	十三日前場寄付	十三日前場大引	十二日後場大引
大株	二二四、五〇	二二四、〇〇	二二五、八〇
同新	九四、五〇	九三、七〇	九五、八〇
郵船	九六、一〇	九六、八〇	九七、九〇
同新	三七、五〇	……	……
商船	……	四七、四〇	四七、〇〇
同新	……	……	……
鐘紡	二八一、八〇	二八三、六〇	二八四、〇〇
同新	二七四、〇〇	二七三、〇〇	二七三、〇〇
東紡	一一七、〇〇	一一六、九〇	一一七、〇〇

銘柄	十三日前場	十二日後場
通取	六〇、三〇	六〇、〇〇
滿毛	一六、五〇	一六、五〇
朝紡	一七、三〇	一七、五〇

大阪延取引

銘柄	十三日前場 寄付	大引
大新	九四、九〇	九四、二〇
鐘新	二八四、三〇	二八三、〇〇
天取	……	……

銘柄	十三日後場 寄付	大引
大新	九四、一〇	……
鐘新	二八三、〇〇	……
天取	……	……

安東株式

銘柄	寄付	大引
安取（十二日後場）當	二七、二〇	二七、六〇
先	二六、七〇	二六、五〇
安取（十三日前場）當	二七、七〇	二七、八〇
先	二六、八〇	二六、八〇

四千七八百

販にのみ人氣は集中し今朝大新の軟弱を入れた四千七八百の上今週物取組あり如何に消化さるゝかを懸念された週末關係に依る玄賣筋の崩れて最後に買ひ戻し六十一圓九十錢と掉尾の躍騰を示した外諸株は存れ平凡閑散裡に大引した併し政界の安定と財界の小康とに買氣は相當潛在し居るが如く殊に頃日來大新の足取に妙味ありとし來週の一反撥を期待するものが多い模樣であつた

大新軟弱

大新は昨後場の機先今朝九十四圓九十錢と一圓三十錢安に寄り跡九十錢四圓ドタと引返し三圓九十錢と引一圓安今週九十四圓と二十錢高に寄り來週出來ざりしが大阪との値開き關係から見て此邊底入れとも見られ且つ大阪市場に於ける大新頃日來の足取りに妙味ありとの見解から將來の一ト反撥を期待するもの多くして居る所に堅實味があり小住來相當に買氣潛在すると共に何となく底意强硬に見受けられた

仁取舊

短期出來不申今週百三十六圓と同時に寄り賣買共に見送りの商狀であつた

仁取新

短期五十八圓八十錢と十錢安に寄り一本今週五十八圓八十錢と同時に寄り來週出來ず之又賣買共見送りの姿

京城現物市場仲買人
京城明治町二ノ八
市川株式店
電話長一一〇四番 一六九五番

京取强硬

昨後場强調の機先今朝大新四十九圓の軟弱を入れ殊に今週四千八百の大阪組あり消化如何を顧念せられ多少の下押を見はせたが立會へば存外强硬にて六十圓寄り跡一二十錢方上下して保合の姿であつたが三の廻り六十圓ドタと付け跡二三五六十と小刻みに七十錢と昂騰し此邊より玄賣筋の煎買ひも加つて買氣旺盛となり

十一圓九十錢と今一氣六 週掉尾の躍騰を示し 圓高

同時に寄り二の廻り出來ず三の廻り六十錢より九十錢一圓ドタと上伸び跡七九十錢所を挨み六十錢と三十錢高に大引した

安取

短期二十七圓十錢と三十錢安に寄り七圓と下押し今週二十七圓五十錢と五十錢高に寄つたが跡紹かず來週出來ず賣買共に見送りの商狀

京信舊

當は五十九圓八十錢と三十錢高に寄り跡出來ず來週も出來ず極めて不振

京信新

十七圓二十錢と十錢安に寄り十錢と押し來週十七圓六十錢と十錢安に寄り同時に引表面不勢の樣子に見へたが値頃思ひの買氣は相當に潛在せる模樣であつた

銀行株著目さる

京取の盈貴筋前買入氣の外諸株閑散の折柄銀行株は弗々手合を見るに至つた期ち鮮銀四十錢高の九十六圓六十錢殖銀三十錢高の四十九圓八十錢商銀二十錢高の四十八圓七十錢同新五十錢高の三十三圓と昂騰した財界の不況も最早ドン底に達し諸會社の配當難も急から自然堅實なる銀行株に著目もさるゝに至つたものであると觀測された

安東取引所仲買人
安東縣市場通
原田株式店
電話 八七四番 六四二番 二〇〇番

主要株步値段

銘柄	歩み	
京取今週の廻り	六〇、〇〇	五九
一の廻り	五九、九〇、六〇〇	五五
二の廻り	六〇、〇〇	
三の廻り	六〇、二〇三〇	五五
來週一の廻り	六〇、九〇	
二の廻り	六〇、六〇、六〇	九〇
三の廻り	一、〇〇	六〇
大新短期	九〇、八〇、七〇	六〇
	九三、六〇	九〇、四〇

前場は平凡閑散
平凡裡の妙味期待

悲感された政界の暗雲も高橋首相の心機一轉と共に一掃當分安定模樣たのと財界の不況も惡材料と云ふ惡材料は既に出盡されて此邊水平線に達した觀があるので賣買共に手も足も出ない狀態で只財界の大勢圈外に突地として特種の事情に左右され易き

入氣は押目買

採算以下の安値は恐慌の際以外には出現すべき筈なく而かも今日の相場は大部分採算を無視してゐる丈け買氣の擡頭するは當然で市場警戒の理にも當面の金融緩和は好感を與へ易く前日來新規の買物小口ながら弗々現はれ延の鐘新には明小川松井の手筋が旺んに利喰の賣物を發したが小口崩れも添ふて苦もなく消化する有樣で相場に稍彈力を生じ延期の回復は至難とする商內も增加し商內の堅實なるものには買氣が現れ易く材料も惡しきものよりも好きものが響き易い狀況となつて居るから月末の接近と共に賣込みし場筋の崩れ退きと相俟つて引續き好感を豫想され見越さるべく人氣を馴致するに至つた

後場閑散
日曜明期待

後場は大阪の變らぬ移りと賣買共に材料なく焦付閑散にて一般に見送られたが今週四千餘株の取組に日曜明期待の商狀であつた

京取今週六十圓二十錢と四十錢安に寄り二の廻り同事に三の廻り十錢と下押し六十圓ドタと不勢に打止め六十錢安來週同事は三の廻り三十錢と引十錢と押し七圓ドタと同事に寄り六圓九十錢と押し一本に引仁取短期は出來不申今週一日三十六圓の一本に引仁取新短期五十八圓七十錢と十錢と引四十錢に寄り四十錢と一本に寄引大新は大阪の變らざる移りながら九圓六十錢と一本に寄引十三圓七十錢と二十錢安に寄り五十錢と押八十錢と引十錢安其他京信舊新を始め諸株一齊に見送れ閑散裡に打止めた

米況【十三日】
仁川期米 前場沈滯

今朝は天候小雨昨阪地の止め安に三十一圓十三錢と下押しに打止めたる機先今朝阪地寄付三十四圓五十三錢の安移りに二節四十二錢を添へて三十九圓九十五錢先三十一圓丁度と十三丁安に寄付きたり

▲第二節　大阪三節七十五錢の高移りに再び買氣を卽戰して常中出來ず先二十錢に始め小口の手詰めに十八錢と弛みしも押目は買氣衰へず十二錢と縮り一錢と手堅く引

▲第三節　大阪四節六十錢ダレとも常中九十五錢先十八錢と押目は買氣旺盛にて二十錢と底堅く引

▲第四節　大阪跡變らざる移りに人氣沈衰して常中出來ず先十八錢と一本値の閑散に引

▲第五節　常中出來ず先十八錢に始め機先大阪九節五十三錢の安移りに二十錢摑みを飛付いた日計通れの嫌氣投げを呼びて〇八錢と押し九錢と下押しに引

▲第六節　常中出來ず先〇八錢に始め双方の手仕舞に十錢摑みに持合ひ〇九錢と大引せり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
天仲買店
電話長四〇番 二二〇番（ア）又ハ（ホダ）

分岐何れか

强氣は產地正米の强硬と今日迄觀測の的となり阪地正米の買立ちを唯一の背景とし殊には農繁期に入りて眼先一層出荷の減退を見るべしとて鼓持合ひ上岐れを主張して居るが弱氣は財界の不況と各銀行に對する貸出しを拒否して來たのと農家を始め一般の頭が供給不足の會に支配されて居る其裏道を行くべく更に一暴落の炎計拔け相場を演じて或程度迄現在の先高觀を挫かされは買直り正米より何百丁も割安にある定期に向つて今尙ほ採算筋の買氣を喚はずるか見て忽ち挫折する處を見ると矢張り現實は尙早といふの外なからう

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 六五五番 三五〇番

困まつた相場
……有價證券現物賣買……

大阪が安く來ても下げず高く報じても上げず双方の仕手は一度買いを試みた以上手數料を拔くのに骨が折れる位なら未だしも引くに引かれぬジレンマに陷つて居る爲め自然相場も動きの値巾を縮少して居るが然し阪地の形勢が不透明な中からも未だ何處となしに底堅い足取りを辿つて居るのでは結局持合い下岐れと見られて居るのみか一時賣氣に逸つた人氣も前日辺りから阪地の下足に添はないので押目は嫌氣の手仕舞物が絕へずの賣り退きと共に動もすると買いに一致せんとする振合ひある等成立つた買物の現れぬに斯かる手堅きを持合ひを繰返して居るのは人氣の轉換した爲めでなからかとも唱へて居る

差引殘高

賣方	
[illegible]	二五〇〇〇
[illegible]	三二〇〇〇
[illegible]	二四〇〇〇
[illegible]	五〇〇〇
[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	三九〇〇
[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	七〇〇〇

買方	
[illegible]	一一〇〇〇
[illegible]	一一〇〇〇
[illegible]	一二〇〇〇
[illegible]	五〇〇〇
カ	三〇〇〇〇
[illegible]	二〇〇〇
[illegible]	一一〇〇〇
呑	一一〇〇〇
[illegible]	九〇〇〇
一	五〇〇〇
[illegible]	三〇〇〇
[illegible]	二〇〇〇
丸金	一〇〇〇
介	一〇〇〇
い	三〇〇〇
九大	[illegible]
九二	[illegible]

京城穀物
正米現物

朝來の大田電話によれば南大門驛著三十一圓掴みを唱へ居る由斯かる高値には元より取入の手のあるべき筈なく前日乘りの丹圓三十錢のきで賣殘なりし丁澤も今朝は二十九圓九十錢處に出來せりとかにて場所により相場の高くなり居るも依然として賣買兩者の唱へには相當の開きあるもの丶如く

米界餘聞

昨今注目の中心となつて居る阪地の正米が素晴らしい買足が直り足に兩三十錢が云ふのにいたの一勢であるが何かと云つたのに向で……正米に對する強氣は亦之れ丈へいばの不一は云ふ……何れが久しく續いても定期の下げに際はずして上げにつきたがるの怪しいと云ふ▲此の二ッの怪しい中に立つて巧妙に捌ふて行かうといふのだから定期師も却々骨だとて誤電を發表して氣を迷すので客が憤慨するのも無理はない▲昨前場も大阪が三十四圓七十錢摑みの時に三十五六錢見當の安電を掲示したり今朝も又た大阪二節三十四圓四十二錢と過日の安値を下廻つた電報を發表されたので其れに迷はされて買込むだ處では更に七十五錢の高移りで莫迦見た向も少なくなかつたらしいと云ふ▲いくら電報の疎通を望むと云へ不確實な見當なんかを發表して市場を攪亂されるのは統一の主旨に反するから假令故意の間違いでなくとも之れ丈は慎しむ方がよかりさうに思はれる

延

期米の頭悶へに底意は軟調含みなるも元米が各地に比して割安の觀ある丈けに弛みもせず三等合格三十圓二十錢地搭上玄二十九圓並二十八圓の居据り唱へなり

延

期米の軟調を正米現物の混沌狀態を眺めて益々氣乘りを殺ぎ昨後場より今朝に亙りては殊に閑散を極め六中二十九圓九十六錢の一本値にて六末は〃圓九十錢と九〇安は始め更に一錢と押し三十錢と〇一錢と跳返して打步めたり

歩み

六月中限	二九、九六
六月末限	二九、九八
九二	一、〇〇一
	二九、九一▲六

京城株式現物市場引仲買 源 南商店 明治町二丁目 電話 一八五 一〇九六 一六二一 市場構內 一六三一 振替京城 二六九五 賣 買 株 式

仁川正米

產地貨物薄なるも移出白米の商談不振と精米筋の採算不引合ひに殆ど買見送りの姿にて少々しく取引行はれず三等合格三十四圓七八十錢見當の唱へなり

釜山正米

定期保合に當市場一般脫合の姿の保合にて慶北南穀良三十一圓六十五錢同神力三十一圓四十錢處にて三千叺の商內ありたり

延

六月中限三十一圓七十八錢 同末限三十二圓〇六錢より〇二錢

大豆　は矢張り保合の十五圓七十錢處を唱へ居れり（十三日）

群山正米

五月中限三十圓四十三錢より四十錢同末限三十圓六十八錢より六十六錢六月中限三十圓六十八錢より七十錢同末限三十圓八十五錢より七十五錢現物三十圓摑み（十三日）

仁川期米

	十三日前場	十二日後場
寄付	三一、〇〇	三一、一五
止め	三一、〇九	三一、一三
高値	三一、一二	三一、三六
安値	三一、〇〇	三一、一二

○前場公定値

節		▲後場公定値
一節	三一、〇〇	三一、一五
二節	三一、二〇	三一、三〇
三節	三一、一九	三一、二三
四節	三一、一八	三一、二二
五節	三一、〇九	三一、一二
六節	三一、〇九	三一、一三

	當限	先限
取組高	三千三百石	二萬六千三百石
出來高	二萬六千三百石	八萬四千六百石
總計	五一、六一九〇〇石	

後場一圓割れ

▲第一節　常中出來ず中二十九圓九十錢寄付第二節先一圓二十九錢九十錢より九十六錢と押し三十一錢公定八十錢より九十錢と十九錢四十錢と縮り八十錢　▲第四節　先八十錢より七十錢引公定▲第六節　先八十九錢八錢と押し九十錢と縮り九十二錢引公定九十錢

仁川米豆取引所仲買人
北島仲買店
本店電話 長三一八番 二三八三番 二七二番

兵庫期米

	十三日前場	十二日後場
止め	三三、三九	三三、九四
中寄	三三、五四	三三、五〇
止め	三三、三〇	三二、七九
先寄	三四、五三	三四、四一
二節	六二	三九
三節	七五	二四
四節	六二	二四
五節	六一	九〇
六節	六〇	七二
七節	五三	七二
八節	四〇	
九節	三九	
十節		

下關期米

	十三日前場	十三日後場
寄付	三四、〇三	三四、〇〇
止め	三三、八九	……

	十三日前場	十一日後場
當限	寄止	止め	寄付
中限	……	……
先限	三六、三六	三六、三六

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
各仲買店
長電話一〇五番 九二六番

各地期米

○十二日後場止め

東京	三五、七八	大阪	三四、六五
兵庫	三四、一〇	下關	三四、五三
桑名	三二、八六	名古屋	三三、八六
熊本	三五、三四	金澤	三三、三〇

大阪三品

○十三日前場寄付　前場大引

倫敦銀塊相場三十五片二分の一

	前場寄付	前場大引
五月限	三四、二五	三四、〇〇
六月限	三六、七〇	三六、〇〇
七月限	三六、七〇	三六、七〇
八月限	三七、五〇	三七、一〇
九月限	三七、七〇	三七、二〇
十月限	三八、〇〇	三七、五〇

○十三日後場

五月限	三四、八〇
六月限	三六、二〇
七月限	三六、七〇
八月限	三七、六〇
九月限	三七、七〇
十月限	三八、一〇

東京期米

○十三日前場　十三日後場

	前場	後場
寄付	三五、六九	三五、四九
二節	六八	四八
三節	七〇	三九
四節	六一	五一
五節	五一	……
六節	四〇	……

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
布井仲買店
電話 二六四番 五三三番

大阪期米

○十三日前場　十三日後場

	前場	後場
當寄	三三、三三	三三、三三
止め	三三、三九	三三、九四
中寄	三三、五四	三三、五〇
止め	三三、三〇	三二、七九
先寄	三四、五三	三四、四一
二節	……	……

りん病 請合藥 別八円特四円並三円

どいば毒 請合藥 別四円特三円並二円 百圓進呈

◎淋病藥主藥は治療劑にして梅毒藥主藥は驅梅劑なり內服藥として醫藥學上最も有効と確定し歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて賞揚聖用せる高貴藥なる事を保證す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

◎あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來訪あれ

朝鮮專賣所　京城南大門外　長電話二五六七番　振替京城四六七番

同黃金町電車通　同鐘路十字街　龍山三角地　木浦榮町　鎭南浦三和町　咸興本町二丁目　全州高砂町八八　釜山辨天町二　仁川宮町二　馬山都町一　羅南生駒町　新義州常盤町五　群山東榮町　平壤郵便局前　大邱驛前停車場通　晉州大安洞　甘浦港　慶州停車場前

にせドラッグあり 有田ドラッグ

公告

當會社株式第四回拂込金（壹株ニ付金五圓）拂込期日大正拾壹年五月卅日限ノ處未ダ拂込無之向ハ來ル六月廿日迄ニ延期利息（一圓ニ付日步金四錢）ヲ添ヘ當會社又ハ朝鮮銀行ヘ拂込相成度若シ右期日迄ニ拂込無之時ハ株主ノ權利ヲ失フ可ク依テ商法第百五十二條ニ依リ此段公告候也

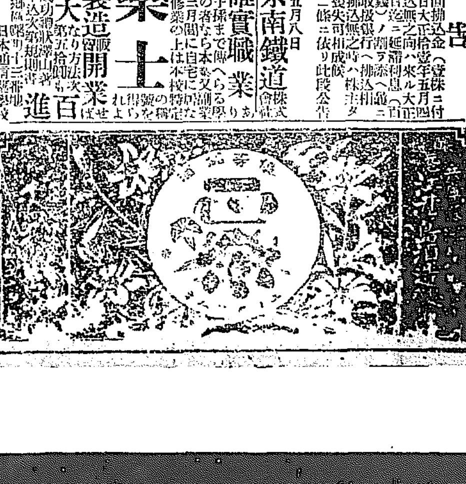
大正十一年五月八日

朝鮮京南鐵道株式會社

製藥士

◎有望確實職業

小資本でも永久子孫まで働へる業界あり男女共年若くとも百圓程の資本があれば三ケ月間に自宅に於て修業の上は本校の特定な賣藥部外品の製造開業が出來ます收益に多大な月收百五拾圓以上を得られる成功者續出規則書は東京本郷區東片町日本通信藥學校 ハガキで申込次第進呈



株式名義書換停止公告

來ル六月一日ヨリ當社第四回定時株主總會終了迄株式名義書換ヲ停止ス

大正十一年五月

京城府黃金町二丁目百九十九番地
株式會社京城株式現物取引市場

小資本家の大福音

五十圓か百圓で出來るメリヤス雜貨の小賣利益澤山面白い商賣販賣方法

並に値段表御申越次第送附す
大阪市東區常盤町松屋町筋角
野村英商店販賣部

北滿材安價提供

板材六分。八分一寸二分板 挽角及原木 各地多數持合

哈爾賓水道街四番地
山口洋行支店
▲出張所 大連 長春

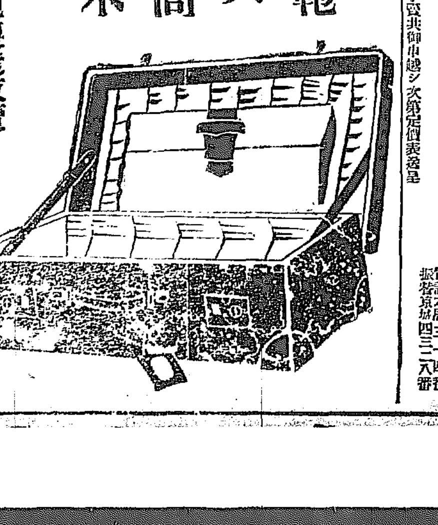
魚釣具 投網 カスミ網

御用極上等絹糸製カスミ網高六尺、三尺二柵 柵巾三間三圓四十錢也 高六尺三尺二柵、柵巾五間五圓五十錢也 前金ニ限リ送料負擔代金引替送料二十八錢

御小賣共御申越シ次第定價表送呈

京城柿樂町二丁目 永樂町
御商 吉備商會
電話本局三一四番 振替京城四三二八番

鞄ハ高木



鞄製造販賣

京城府本町一丁目
高木鞄店
電話二一三四番 一五四番

資本金 六百五拾萬圓
積立金 百八拾六萬圓

株式會社 十八銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 振替京城八一四〇番 電話本局六〇・一八九番

同 龍山支店
京城府漢江通り十三番地 振替京城二八二五番 電話龍山五〇二番

同 龍山出張所

銀行ノ業務ハ總テ取扱フ 京城支店ハ長崎貯蓄銀行及龍山出張所ハ株式會社長崎京仁貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

夜明前【31】

室津鯨太郎
守田かずえ 畫

意味深き抗議【一】

赤阪田町の慘劇は、其翌日の新聞紙に詳細報道された。然も加害者たる鈴木常三が、其場に自殺した爲めに、事件の眞相は飛んでもない誤解になつて終つたのである。

それは粉谷支配人を殺し、翠をさへ其外妾石田綾を殺したのは、勞働爭議の交渉が破談に終つた爲めであつて、何故破談になつたかは、勞働側の鈴木の要求が餘りに過大であり且つまた過激であつたが爲めであると各新聞には報じてあつた。其理由としては、資本家側たる粉谷支配人は、餘程妥協的の意志が濃厚であるばかりか、會社側の人としては、粉谷程勞働者側に同情を持ち、理解のある男はないのだから、會見の結果、之と圓滿なる解決を見ないで、斯ういふやうな慘劇に終つたのは、鈴木の方に餘程無理があつたらうと認識してあつた。加之に鈴木が兇器を攜へて居た事や、平素勞働者側の中になつても、彼が最も過激的思想を持つてゐたといふ事が、餘程彼を不利な方に解釋せしめた。また當時の新聞記事を讀んだ者は、誰でもさう解釋するのが當然の事であつて、龍助でさへもさう解釋した一人であつた。死人に口のないのが、何うしても事件をさう定めるより外はなかつたらしい。

然し其間に、漸く曙光を認めかけてゐた勞働爭議は、再び反對に相方の感情を害して、惡化しさうな傾向を帶びて來た。之も亦無理のない事であつた。會社側に取つては、鈴木の暴擧に腹を立てた。中間的粉谷の遺族達は鈴木を恨まない譯には行かない。それを見ては會社側では其の遺族に對しても、此儘穩和な妥協を續ける事は、世間が許さなくなつて來た。誰しも憎しい恨と憎しみを勞働者側に向けてた。

同時にまた勞働者側に取つても、會社に向けて好感を持つ事は出來なかつた。假令過激な男であつたにしても、勞働みな男であつたにしても、二人の人を殺して、自分自身も自殺するまでには、何か深い事情がなければならぬと思はれた。職業を評價にしてゐた粉谷が、案外それと反對の思想の男ではなかつた、烈しい侮蔑を鈴木に與へたのではないかとも思つた。兎も角此慘劇が漸く接觸しかけ兩者を無理解に隔離して終つたばかりでなく、一層相互の感情を疎隔せしめて、距離を遠くして終つた。

是が爲に一番困つた者は、いふまでもなく龍助であつた。協調會の事務所は幾度となく、警察の手や檢事の爲に家宅搜索を受けた。そして龍助も幾度かさういふ意味に召喚されて行つた。それは龍助に取つては迷惑な事であつたけれど、それよりも更に心苦しかつた事は、新聞紙上へ屡々翠子の名が弱合に出された事であつた。龍助が翠子を訪問した事、翠子が父を說いた事、其結果が粉谷支配人との會見となつた事、さういふ順序がなつて世間へ發表されて終つた。さうなると龍助と翠子、勞働協調會の主謀者と、資本家の娘たり妻たる翠子と、此二人の關係が何うしても疑惑の渦に包まれずには居られなかつた。龍助は警察官の前でも、其の姿態に就て何の隱す所もなく言つたが、世間には決してそれが單純に解釋されさうもなかつた。兎角物事を小說的に見やうとする人は、自分の頭の中で想像した事を、的確なる事實のやうに斷じやうとする――新聞紙も無論さういふ意味の報道をしやうとした。

龍助ばかりではない、龍助よりもより以上に困つたのは翠子であつた。『一寸話したい事があるんだがね』ある朝、翠子は良人の寛彌から斯う言葉をかけられた、同じ家の內に起臥して居ても、殆ど親しい言葉すらかけられた事のない良人から彼女は殆ど何年月かで斯う言はれたのである。其聲は平然を裝ふても、ある心の動亂を表現するに充分な色を浮びて居た。決して不愉快な話でない事はよく察せられた。

それでも翠子に取つては懷かしい言葉であつた、彼女はそれ程良人の言葉を久しく耳にしなかつた。

龍山漢兵町四六號 電話取次龍山九一 京龍醫院

天下一品 ウグヒスヌカ 京城本町四 代理店 安心堂

短歌　尾上柴舟選

課題『涙』＝佳作＝

◇鈴木六花（京城）
怒りにも流し涙目に失せて聖母など讀む身とはなりにし

◇村山咬子（金泉）
世の人になじまぬ性はいゝ悲し今日も今日とて涙しにけり

◇栗田白秋（京城）
よろこびの涙に濡れし汝が顏のうつくしきかな春の灯の下
旅の日の町の埃りの香にさへも涙ぐましき我身なりけり
つぶら眼に涙うかべしそのかみの少女の君を忘れかねつも

◇君島夜詩（京城）
手ふるれば涙ながるゝ心とて瞳とぢて思ふひそかに思ふ

◇高麗露子（春川）
いつはりなき唯一の友我がためにまこと親しき涙ながすかな

有効確實にして賞讃を博せる マラリア特効丸 販賣店各地藥店にあり 京城府山元町二ノ八八 本舖 林藥房

俳句（本社編輯局選）

題『海棠』

○龍山 寂六
海棠や社會に媚ひし冠木門
○京城 北雛
海棠や柴折戸押せば石燈籠
○龍山 紫軒
海棠の小琴に和して内ゆぎけり
海棠に見とるゝ人や雨らる窓
○京城 流東
海棠や餌もむさぼらぬ鳥の顏
○同 南堂
海棠の濡れて美し琴指南
○全州 一山
海棠や隣で迦るゝ琴の音
○寧邊 虹洋
海棠の咲きて明るし北の窓
雨晴れて海棠を訪ふぬれ蝶々
○同 三樂
海棠や家主の代ろ貸家札
○泰川 提琴
海棠の一株古き大庄屋
○京城 春譜
海棠の鏡にうつる納戸かな
海棠を眺めて立てる女かな
○寧邊 如水
海棠や日和氣遣ふ庵の主
海棠に今日も客あり山の庵
○龍山 三生
厚化粧茶の間に運ぶ海棠哉
○南川 芳子
海棠の下に乳母車の走れり
○大田 千敵
海棠や嫁の手際の末生流
海棠の花や母瀏に陽の淡き
海棠に洋裝美人佇めり

俳句募集

課題『牡丹』　選者 本社編輯局　締切 五月二十日　賞品 金天位（壹圓券）地位人位　注意 各題別紙五句以內、用紙葉書、姓名京城日報社文藝係

川柳　井上劍花坊選

慾

○市內花洞 御蛙
花の山みんな無慾に見えて居る
○京城 寸勝坊
四捨五入どこ迄慾を乾く氣か
○大邱 茶舟
坐禪堂出ると食ひたい著たい慾
○仁川 紫の露
一錢を五厘に替へて寺參り
○京城 丸助
慾の無い者生を女持餘し
○永登浦 白粉草
よく寐てゝ摑んだ菓子は離さゞる
○三阪通 水蔭
場へ難き剎那に比丘尼水を浴び
○仁川 磐梯
寄附金や褒めらたさの一と筋に
○漕道 不知坊
半分に値切られる氣や倍に云ひ
○京城 紫舟
滿員に吊環一ッ持つてゐる

川柳募集

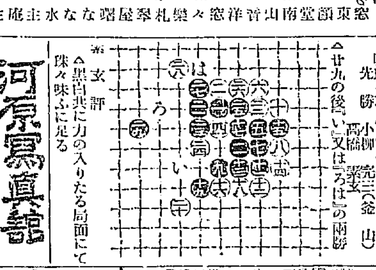
題『乳』『給仕』　選者 井上劍花坊先生　賞金 天位壹圓　締切 五月十日　注意 各題別紙五句以內、用紙葉書、姓名京城日報社文藝係

新刊紹介

▲五先二子配置と攻合（准名人中川龜三郎氏著）本書は即ち地利天時人和を詳解したる古今獨步の珍書であつて五先局面三十八局二子局面十二局に涉り親切丁寧に指導してゐる碁客必携の書（一圓二十錢東京日本橋區數寄屋町大阪屋號）
▲安東經濟時報（四月）五十錢滿洲安東商業會議所
▲純正美術（五月）三十錢東京麴町區下二番町其社
▲心の花（五月）三十五錢東京日本橋區本石町竹柏會
▲教育時論（五月五日）十八錢東京麴町區飯田町開發社
▲朝鮮銀行月報（四月）七十錢京城朝鮮銀行
▲內外評論（五月）五十錢大阪上福島北一丁目其社
▲川柳觚餅（五月）二十錢名古屋市南區熱田宮江町中京川柳社
▲經濟時論（五月）五十錢東京芝區田町其社
▲經濟資料（五月）五十錢東京麴町有樂町南滿洲鐵道會社東亞經濟局
▲滿蒙之文化（五月）一圓大連市滿蒙文化協會
▲我か家（五月）七錢東京牛込區原町帝國在鄉軍人會
▲熱風（シムーン改題五月）三十五錢東京小石川區宮下町シムーン社
▲尚美堂時報（四月）大阪淀屋橋尚美堂
▲難病治療法研究會號（春季二回發行）三十錢東京芝區琴平町精神研究會

通信戰譜（八一）

鮮內聯珠　先 小柳完三（釜山）　勝 高橋蓑玄



▲廿九の後い」又は『ろは』の兩勝
玄評 △黑白共に力の入りたる局面にて殊々味ふに足る

河原寫眞館 電話二九八一番

我輩は每度鐵道協會を往復する者ですが何時も連絡船ボーイの暗い心持を要求する下劣さを不快に感じます。そしてチップの少き時の其の不足面構等さは迚も沙汰の限りではありません。當路者よ是非とも此の惡弊を改し眞實乘心地よき連絡船たらしめよ（不快生）▲去る八日電車の中で私は一人の子を背負四歲の子の手を引いて乘つてゐましたが非常な人込みですから私は前に腰かけてオペラの歌を高唱してゐた高商の學生さんにせめて四つの子の方だけでもと思ひ少しお邪魔させて頂けませんかと申しましたら僕でも五錢出してゐますと云はれましたので大勢の中で赤面しました少し行つて若い婦人が乘られましたらお掛けなさいと其の婦人に席を讓られました私もやつと二十三になつたのですが子供が居ると斯くまで虐げられるものでせうか大いに反省すべき事ではありますまいか（悲しみの女）▲私儀十六歲にて某女學校に通學いたし居る者ですが何か手輕な手內職は御座いませんでせうか（求める女）

演藝案內

松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店 **大正館** 櫻井町電話八七三
當る五月十一日より公開
◎實寫 スクリンスナップショット
▲舊劇 水戸黄門 全六卷 松竹專屬俳優澤川演 水戸老公が助さん格さんをお伴に酒落の旅日記松山奇談孝子の仇討
伊太利フエルト會社大作品
▲破天荒の連續大映畫 解決篇 黄金の髑髏 全六卷 天空……洋上の……大活劇は眞に痛快極りなし黄金の髑髏の秘密は果して何人の手に歸する？ 說明 石田旭花、宮島保、小中川小雲光
サンシャイン大喜劇 ワンワン 全二卷
▲名大の大活劇 松竹キネマ會社特作 時事新報連載久米正雄氏原作 岩田祐吉、岡本五郎、栗島澄子、川田芳子主演
▲新派大映畫 赤光 全五卷 安田鐵山の坑道…其處は永劫に無明の世界であつた、暗い闇の底には三千の別天地にもいゝ男達が生きてゐたが此一戀は如何なる波瀾を捲き起さんとする 十五日、土曜日曜祭日晝夜二回

株式會社日活特約 **京龍館** 電話三一一番
○當る五月十一日より取替、特別大興行
○實寫 動物の遊び 全一卷
○滑稽 ハキ遊び 全一卷
澤村四郎一派主演 舊劇 木下藤吉郎 前篇上場 五卷 尾張中村の關村避池に生立ち蜂須賀小六に救はれて後松下嘉平次に見込まれ信長公の臣下となり清洲城改造に擢名を天下に馳せしめた猿面冠者の生立ちより中年に至る前篇を
○メトロ映畫ボーリンカレー孃主演 人情活劇 路傍の勇者 全五卷
菊地幽芳先生原作 ▲新派悲劇 月魄 全五卷 大山武、大學生後に陸軍中將川上義…小木良一、小栗司、川上將軍娘文子…小松みどり、久松妹田鶴子、其他端役大勢力

活劇專門 三友俱樂部 **黄金館** 電話二六三七番
○當る十三日より努力公開
◎實寫 ユニバーサル週報 一卷
◎喜劇 ブリツヂ子の喧嘩 一卷 ユニバーサル會社特別映畫
○人情活劇 赤い心 全五卷 ユニバーサル代表的映畫
○連續活劇 消ゆる短劍 最終篇 エディポーロ氏主演 エディポーロ氏最後の大冒險痛快なる大活劇
◎ボードビル 最新舞踊
◎喜歌劇 オブコース 一卷 オペラ部員全部出演
◎社界人情劇 異鄉 全五卷 ドロシイフイリップス孃 チヤツクマルホール氏共演
○轉業記念 入場券カード九枚にて住所氏名御記入の上投票箱に御投票下さい當日午後九時皆樣の前で抽籤致します

本町五丁目 **浪花座** 御子供 千兩歌舞伎 一富士福助一座 五月十三日より

永樂町一丁目商品陳列所前 **中央館** 電話三〇一四番
當る五月十日より パテー週報 特選映畫 稀の功の緒
舊劇 尾張龍千代 全五卷 帝キネ東京派 尾上梅太郎 大一座新撮影 大納言忠長卿は俗の大海原に勸められ將軍職を呪はんと謀りしが松平伊豆守等に看破され絕望の餘逝去せられた其の一子龍千代君は仙人より妖術を授けられ亂世を呪はんとせしが大久保彥左衛門の意見に發心して俗となるといふ
○活劇 猛火の幸 全五卷 メーマシー孃、ロバート・ハリソン氏、ミルドレツト・ハリス孃共演 家なく親なき孤獨のアーンは孤兒院に於て人々から虐げられて居た一日孤兒院火災の時猛火の中より孤兒を救ひしより初めて世の溫情に浴するといふ人情活劇

久保田清一派新撮影
●新派 弱者の勝利 全五卷 弱き者の代表者たる職工が猛烈なる生存競爭裡に於て最後の勝利を得るといふ

明治町 **浪花館** 電話二六〇
お馴染の東京落語音曲界の名人來る
巴家寅子 朝次、梅香、三枝、森輔、歌路、小はん、江戸生粹のハイカラ義太夫 巴家小奴、小染、寅子
金原亭馬生 外十二名大一座 當る五月十四日より

壽館 電話七八五番
五月十日より 出雲藝妓 山本大一座來演 正調安來節、鰺ヶ沢節、太鼓曲打、子供所作事、博多節、米山甚句、飛入歡迎
入場料 特等一圓 一等八十錢 二等五十錢 三等三十錢

東京落語重鎭 金原亭馬生 音曲界の名人 巴家寅子 外拾數名 當る十四日より開演 浪花館

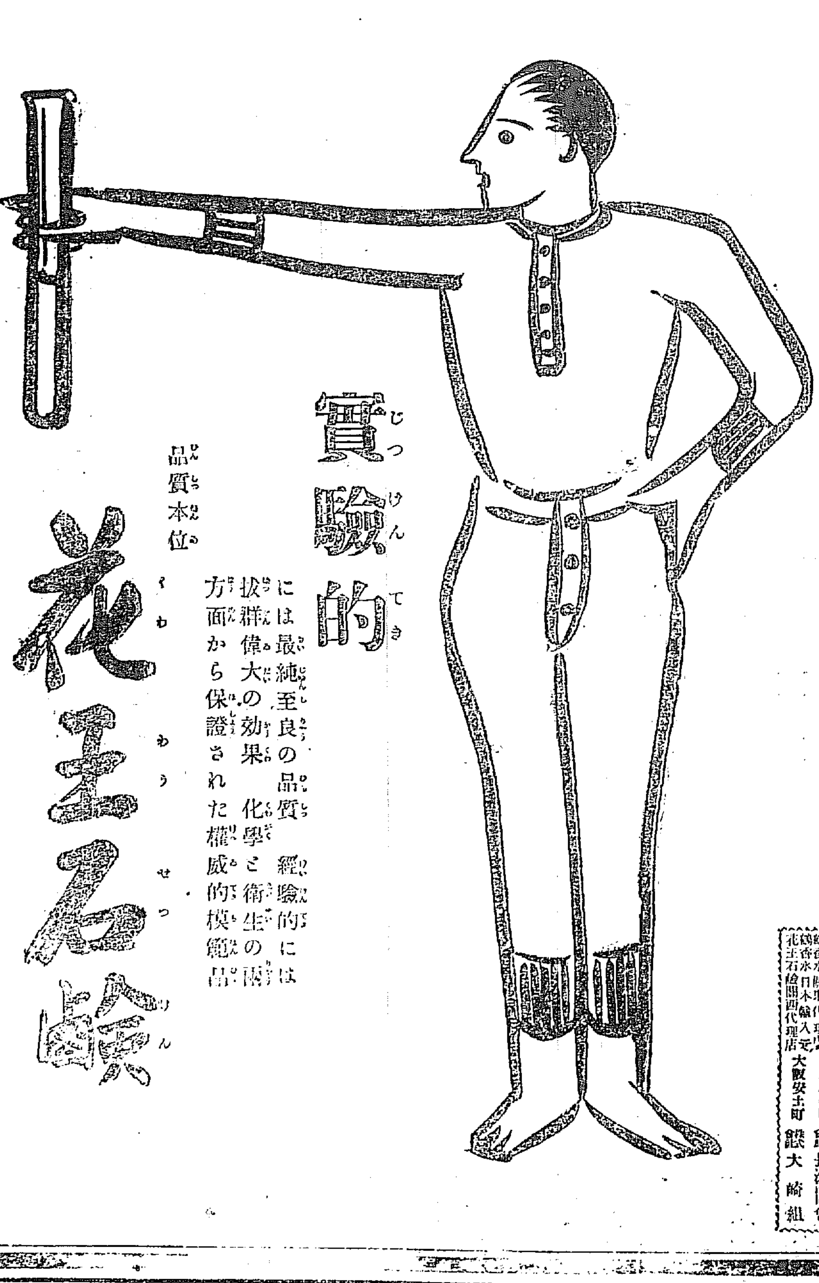
日活直營 **喜樂館** 京城本町壹丁目 電話五九七番
五月十二日ヨリ四大映畫提供 冒險撮影 米國飛行界の壯觀 全四卷
日活東京派十一年度新作 第一部 藤野東一派出演 海洋悲劇 碎くる波 全五卷 平和なる漁村に時ならぬ戀の嵐…

本町 **京城劇場** 電話五七八
武俠 朝比奈三郎 全五卷 尾上松之助以下一派共演 大作
北の掟 全五卷
○東京ミライ座第三回目特別 ○西本願寺 ○舞踊 ○獨唱 ○紅葉氏作 オペレツタ カフエーの一夜

英習字
無代進呈 英習字の手本 ……
大日本英習字研究會

汽車時間

南大門發	7.05前	10.00後	7.16	10.00	11.20前
龍山	7.15	10.08	7.20	10.59	[illegible]
永登浦	7.30	10.19	7.35	12.45	2.28
水原	8.18	10.55	8.21	2.00	4.10
天安	9.27	11.48	9.20	4.20	6.37
大田	10.51	[illegible]	10.59	5.05	7.40
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]



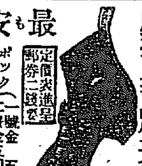
花王石鹸製造元 東京馬喰町 長瀨商會
鶴香水 日本輸入元
花王石鹸關西代理店 大阪安土町 大崎組

各種自轉車 鬼タイヤ特約販賣 並ニ度量衡器修繕
平壤大和町 宮崎自轉車商會 電話四四番

入院隨意 京城南山町二丁目六番地 片山內科醫院 片山信夫 電話一九五一番

內科一般 午後往診 龍山錦町 松村病院跡 醫學士長谷川興一郎 長谷川內科醫院 電話五〇四番

調劑確有效保證
KAZEPIRIN
大學病院模範方劑
カゼピリン 風藥
樂天堂製藥株式會社


最も安心の出來る靴
原料下落品質大勉強 直接提供
定價表進呈 郵券二錢
スポーツ上靴 一號金五圓 二號金五圓五十錢 三號金六圓 特別製八圓五十錢
スポーツ形茶靴 一號金五圓 二號金六圓 三號金六圓五十錢 特別製九圓
スポーツゴム深靴 一號金六圓 二號金六圓五十錢 三號金七圓 特別製十圓
御注文の節は靴の種類と足の寸法御通知あれば代金引換小包にて御送付致します
東京本所三ノ橋際 松本高等靴製造所 電話本所二五四番